

# 索引

<b>英 数 字</b> ページ	<b>さ 行</b> ページ	<b>ま 行</b> ページ
BSデータ放送 .....42	時間変更追従 .....25、33	マルチビュー録画 .....27、33
i.LINK .....46	視聴可能年齢 .....38	メール .....45
IEEE1394 .....46	視聴購入 .....18	文字スーパー .....41
SDメモリーカード .....62	視聴制限.....9、35~39	文字スーパー言語 .....41
	視聴制限設定 .....37	
	視聴制限の解除 .....35	
	字幕 .....41	
	字幕言語 .....41	
	ジャンル検索 .....16	
	信号設定 .....26	
	選局対象 .....40	
		<b>や 行</b> ページ
<b>あ 行</b> ページ		有料番組 .....9、18
アイコン .....4		予約 .....9、20
暗証番号登録 .....37		予約一覧 .....34
暗証番号取消し .....39		予約修正 .....9、22、34
暗証番号入力 .....35		予約取消し .....34
暗証番号変更 .....39		予約方式 .....20
一番組限度額 .....38		
イベントリレー予約 .....27		<b>ら 行</b> ページ
インフォメーション .....7		連動予約 .....24、29
裏番組 .....15		録画機器 .....24
映像切換 .....43		録画購入 .....18
音声切換 .....43		録画モード .....25
	<b>た 行</b> ページ	
	タイマー予約 .....24、29	
	ダウンロード .....45	
	チャンネル一覧 .....14	
	電話発信記録 .....44	
	<b>は 行</b> ページ	
	番組購入 .....18	
	番組内容 .....13	
	番組ナビ .....6	
	番組表 .....10、11	
	番組予約 .....20	
	プリセット選局 .....8	
	プログラム予約 .....30	
	ペイ・パー・ビュー .....9、18	
<b>か 行</b> ページ		
カーソル .....5		
画面表示 .....12		
機器接続設定 .....60		
機器操作 .....47		
購入記録 .....19		

Panasonic

BSデジタルハイビジョンプラズマテレビ 取扱説明書

(BSデジタルの応用 / 機器操作)

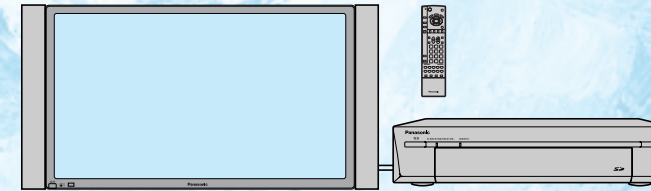
Panasonic

BSデジタルハイビジョンプラズマテレビ

品番 TH-50PH3/S

(50型)

取扱説明書



Primer-tion

BSデジタルの  
応用 / 機器操作

番組表などBSデジタルの応用操作や  
接続した機器の操作はこの冊子

編



まずお読み  
ください

表示機能に  
ついて

選局機能に  
ついて

検索機能に  
ついて

有料番組に  
ついて

予約する

視聴条件の  
設定


放送コンテンツ  
について

インフォメーション  
の確認

i・L・N・Kや  
SDカードについて

# もくじ


- この説明書と別冊の「設置 / 接続と設定」、「テレビの使い方」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用前に、別冊：B編「テレビの使い方」の安全上のご注意を必ずお読みください。
- 説明書は、目的の内容がすぐに見つかるよう、分冊にしています。各説明書の主な内容は、表紙に書いてあります。



**Panasonic**  
BSデジタルハイビジョンプラズマテレビ  
TH-50PH3/S  
取扱説明書

**BSデジタルの  
応用 / 機器操作  
(A編)**  
ApplicationのAです


- 番組表を見たい
- 番組を予約したい
- 番組を検索したい
- 有料番組が見たい
- 視聴条件の設定について
- i.LINKについて
- SDメモリーカードについて



**Panasonic**  
BSデジタルハイビジョンプラズマテレビ  
TH-50PH3/S  
取扱説明書

**テレビの使い方  
(B編)**  
BasicのBです

- ふつうのテレビとして使いたい
- 画質や音質を調整したい
- タイマーで電源を切りたい
- ワイド画面の使い方が知りたい
- 思い通りにならないとき  
/ 故障かな? と思うとき

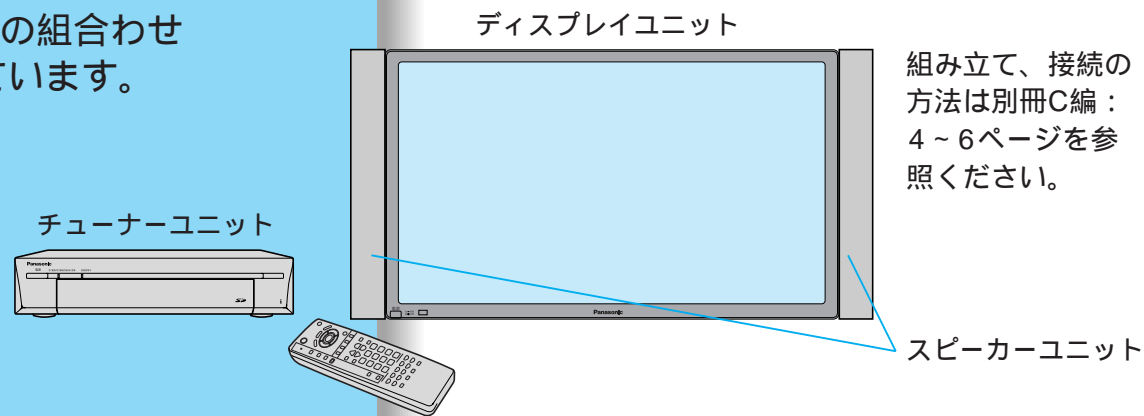


**Panasonic**  
BSデジタルハイビジョンプラズマテレビ  
TH-50PH3/S  
取扱説明書

**設置 / 接続と設定  
(C編)**  
ConnectionのCです

- はじめて本機を設置するとき
- 外部機器を接続したい
- 設置場所を変えたい
- 各種の設定を変更したい

本機は3製品の組合わせで構成されています。



**まずお読みください 4 ページ**

- 画面表示の意味について ..... 4
- 番組ナビ画面について ..... 6
- インフォメーション画面について ..... 7
- BSデジタル番組の楽しみかた ..... 8

**選局機能について 14 ページ**

- BSチャンネル一覧から選局する ..... 14
- 裏番組一覧表から選局する ..... 15

**有料番組について 18 ページ**  
(ペイパービュー)

- 有料番組(ペイパービュー)を購入する ... 18
- 購入記録を確認する ..... 19

**視聴条件の設定 36 ページ**

- 暗証番号の登録と、「視聴制限設定」画面の出し方 ... 36
- 視聴可能年齢 ..... 38
- 一番組購入限度額 ..... 38
- 暗証番号変更 ..... 39
- 暗証番号取消し ..... 39
- 選局対象を指定したいとき ..... 40

**放送コンテンツについて 41 ページ**

- 字幕や文字スーパーを見たいとき ..... 41
- BSデータ放送を見たいとき ..... 42
- 同一チャンネルの複数コンテンツを切り換える ... 43

**インフォメーションの確認 44 ページ**

- 電話発信記録を見る ..... 44
- メールを見る ..... 45

**表示機能について 10 ページ**

- 番組表を表示する ..... 10
- 見ている番組のタイトルなどを表示する ... 12
- 番組の詳細内容を表示する ..... 13

**検索機能について 16 ページ**

- 番組をジャンル別に検索する ..... 16

**予約する 20 ページ**

- 番組を予約する ..... 20
  - ・予約操作の流れ ..... 20
  - ・予約後の注意点 ..... 28
  - ・予約の優先順位について ..... 29
  - ・連動予約とタイマー予約について ..... 29
- 日時を指定して予約する ..... 30
- 予約の事前設定 ..... 32
  - ・時間変更追従 ..... 33
  - ・マルチビュー録画 ..... 33
- 予約の確認、変更、取消し ..... 34
- 視聴制限を一時的に解除したいとき ..... 35

**i.LINKやSDカードについて 46 ページ**

- i.LINKについて ..... 46
- i.LINK対応機器を操作する ..... 47
- D-VHSビデオデッキ、ハードディスク  
ビデオレコーダー(HDR)を操作する ... 48
- DVD機能を操作する ..... 50
- アンプ機能を操作する ..... 52
- i.LINK対応機器の確認、設定 ..... 60
- SDメモリーカードについて ..... 62
- SDメモリーカードの入れかた ..... 63
- 画像を見る ..... 64
- 音楽を聞く ..... 68

索引 裏表紙

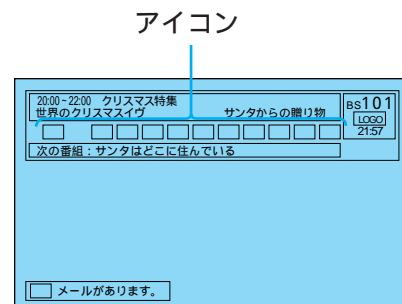
まずお読みください  
 表示機能について  
 選局機能について  
 検索機能について  
 有料番組について  
 予約する  
 視聴条件の設定  
 放送コンテンツについて  
 インフォメーションの確認  
 i.LINKやSDカードについて

# 画面表示の意味について

本機はテレビの画面上に操作が必要な情報を表示します。  
画面の表示を見ながらご活用ください。

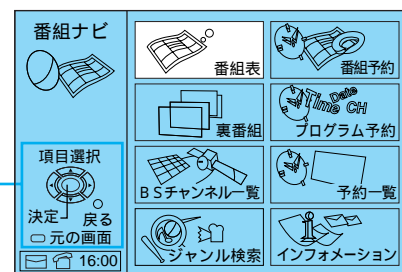
## アイコン表示は

(例)



画面表示ボタンを押したときや各種一覧画面を出したときなど、画面上部にシンボルマークによる情報表示としてアイコンが表示されます。  
アイコンの種類と意味はB編：54ページをご覧ください。

## 操作ボタンの絵表示が出ているときは



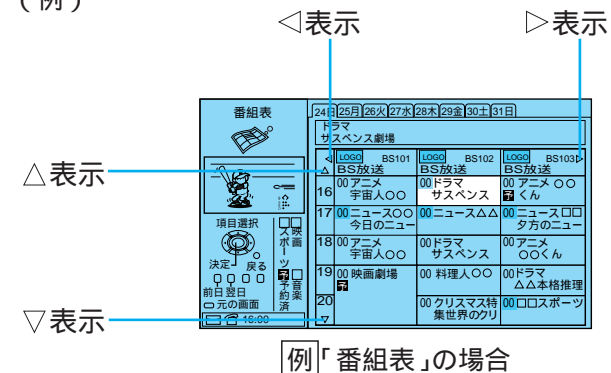
操作ボタンの絵表示 例「番組ナビ」画面の場合

表示されている画面で操作するボタンを示しています。



## 各種一覧画面内の▲▼◀▶表示は

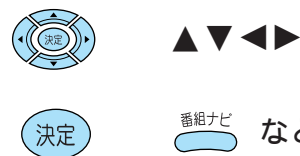
(例)



一覧画面の中に上下または左右に表示される▲▼◀▶表示が黄色表示のときは選べる情報がまだあることを示します。  
表示と同じ向きの▲▼◀▶ボタンを押せばその情報を表示させることができます。

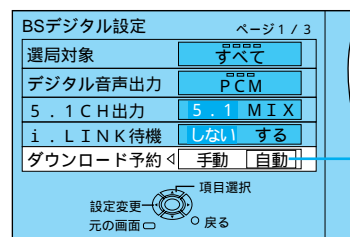
## 説明書に記載している各種イラストおよびマークの意味は

### ボタンイラストについて



この説明書に記載しているボタンのイラストは、操作に使用するボタンを示しています。

### カーソルについて

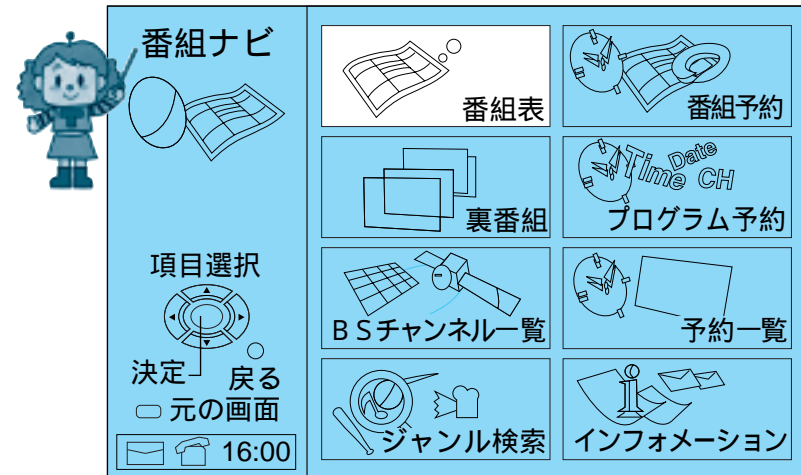
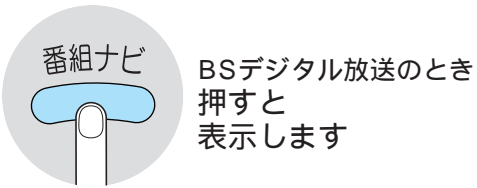


この説明書に記載しているカーソルとは、▲▼または◀▶ボタンを押したときに、画面上でどの項目が選ばれているかを示すものです。

例「BSデジタル設定」画面の場合

# 番組ナビ画面について

番組ナビ画面は、BSデジタルの各機能を操作する入り口です。  
(番組表はリモコンボタンでも直接呼び出せます)



「番組ナビ画面」

番組表 (☞ 10ページ)

BSデジタル放送の番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。

裏番組 (☞ 15ページ)

現在視聴しているBSデジタル番組の画面上に、放送中のBSチャンネルの番組タイトルが一覧表示されます。

BSチャンネル一覧 (☞ 14ページ)

BSデジタル放送のチャンネルを一覧にして表示します。

ジャンル検索 (☞ 16ページ)

お好きな番組をジャンル別に検索して選局ができます。

番組予約 (☞ 20ページ)

番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。

プログラム予約 (☞ 30ページ)

日時を指定して予約ができます。

予約一覧 (☞ 34ページ)

予約した番組の確認、変更、取り消しができます。

インフォメーション (☞ 7ページ)

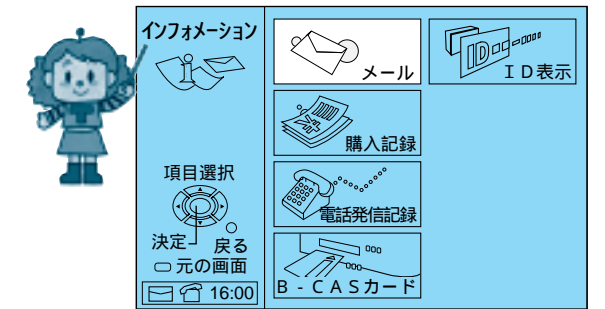


# インフォメーション画面について

BSデジタル放送では、電話回線や、B-CASカードによる有料番組の購入など、情報の管理が必要です。インフォメーション画面は、これらの情報を管理する機能の入り口です。

1 前ページの操作で「番組ナビ」画面にし、

2 押して、「インフォメーション」を選び 押す



「インフォメーション」画面

メール (☞ 45ページ)

BSデジタル放送受信者 (お客様) へ送られてきたメッセージを見ることができます。

購入記録 (☞ 19ページ)

購入した有料番組の金額の履歴を確認することができます。

電話発信記録 (☞ 44ページ)

本機からセンターへの発信記録を確認することができます。

B-CASカード

B-CASカードの情報が表示されます。

ID表示

本機の情報が表示されます。

## お知らせ

● BSデジタル放送を録画実行中 (☞ 20ページ) のとき、番組ナビは表示しません。

# BSデジタル番組の楽しみかた



**1** 電源 押して、  
本機の電源を入れる

**2** 番組を選ぶ

あらかじめ設定されているチャンネルを選局する場合

プリセット選局

本機では、あらかじめ①～⑩ボタンに下記のチャンネルが設定されています。

- ①... NHK1(NHK BS1) ⑥... BS-i
- ②... NHK2(NHK BS2) ⑦... BSJ(BSジャパン)
- ③... NHK(NHKハイビジョン) ⑧... BSフジ
- ④... BS日テレ ⑨... WOW(WOWOW)
- ⑤... BS朝日 ⑩... スター(スターチャンネル)

例: NHK1

を選局する場合

放送局名は実際の表示と異なる場合があります。

番組やチャンネルのその他の選びかた

番号入力選局 (C編: 27ページ)

(チャンネル番号を入力して選局できます。)

アップダウン選局 (C編: 27ページ)

(チャンネルを順送りして選局できます。)

番組表 (C編: 10ページ)

(番組表を見ながら選局できます。)

番組予約 (C編: 20ページ)

(番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。)

BSチャンネル一覧 (C編: 14ページ)

(BSチャンネルの一覧から選局できます。)

裏番組 (C編: 15ページ)

(現在、放送されている番組の一覧から選局できます。)

ジャンル検索 (C編: 16ページ)

(好きなジャンルの番組を検索し、選局や予約ができます。)

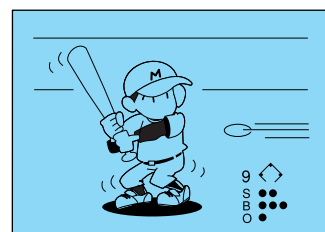
### お知らせ

- 番組表は、BSデジタル放送を選局しているときに表示できます。
- BSチャンネル設定 (C編: 40ページ) で、プリセット設定を変更することもできます。

**3** 番組を楽しむ(視聴する)

無料の番組や契約済みの番組(追加料金のかからないもの)を選んだとき

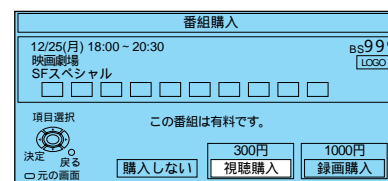
(例)



.....そのまま楽しむことができます。

ベイ・パー・ビューなどの  
有料番組や追加料金が必要な  
番組を選んだとき

(例)

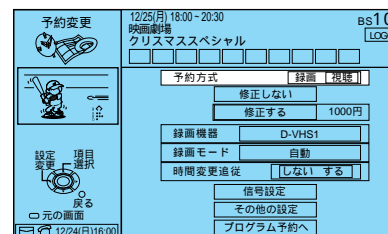


.....購入の画面が表示されます。

番組の購入については18ページをご覧ください。

予約の内容を変更したい番組を選んだ  
とき(現在時刻以降の予約済み番組)

(例)

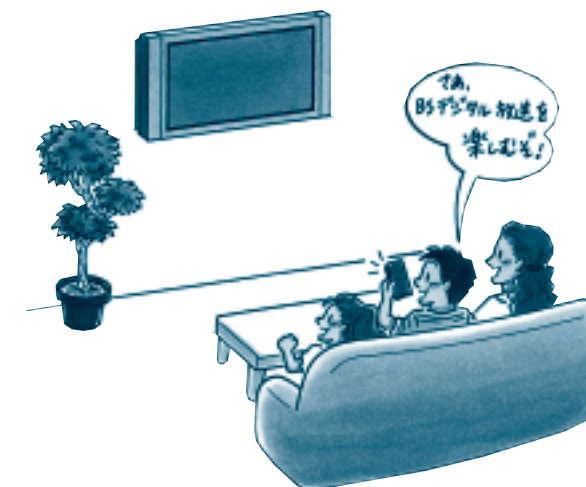


.....予約変更の画面が表示されます。

予約の変更については22ページの「予約済みの  
番組を選んだ場合」をご覧ください。

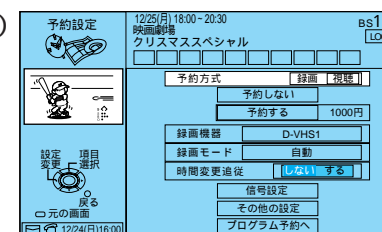
### お知らせ

- チャンネルにより契約をしないと視聴できないものがあります。また、番組により無料で視聴できる番組と有料番組があります。ベイ・パー・ビューとは.....ご覧になった番組の分だけ料金を支払うシステムです。



予約しておきたい番組を選んだとき  
(現在時刻以降の番組)

(例)

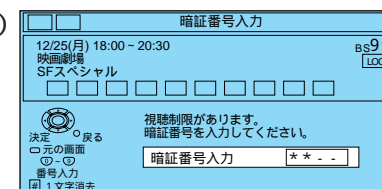


.....予約の画面が表示されます。

予約の方法については20ページをご覧ください。

視聴制限対象になる番組を選んだとき

(例)



.....暗証番号の入力画面が表示されます。

暗証番号を入力しないと、この番組は視聴できません。視聴制限の解除方法は35ページ、視聴制限の設定は36～39ページをご覧ください。

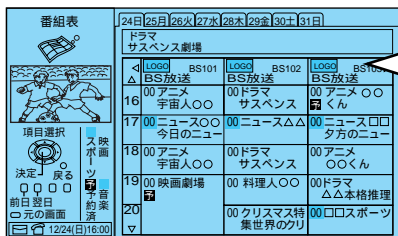
# 番組表を表示する

本機はBSデジタル各放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。



BSデジタル放送を見ているとき

押す  
BSデジタル  
番組表  
もう一度押すと、  
BSデジタル放送  
画面に戻ります。



見ている画面(子画面)

- テレビからは子画面の音声が出ます。
- 通常のテレビ画面と同様に  $\Delta$   $\nabla$  でチャンネル切換え、 $+$   $-$  で音量調整ができます。

番組表の日付を変えたい時

前日の番組表を表示(青色ボタン)  
翌日の番組表を表示(赤色ボタン)

- 本機は最大8日分の番組表が表示できます。

放送時間の表示

チャンネル番号と、放送局名を表示

見たい時間帯が選べます。

見たいチャンネル欄が選べます。

24日	25日	26火	27水	28木	29金	30土	31日
ドラマ サスペンス劇場							
LOGO BS101 BS放送	LOGO BS102 BS放送	LOGO BS103 BS放送					
16 00アニメ 宇宙人〇〇	00ドラマ サスペンス	00アニメ〇〇 くん					
17 00ニュース〇〇 今日のニュー	00ニュース△△	00ニュース□□ 夕方のニュー					
18 00アニメ 宇宙人〇〇	00ドラマ サスペンス	00アニメ 〇〇くん					
19 00映画劇場	00料理人〇〇	00ドラマ △△本格推理					
20	00クリスマス特 集世界のクリ	00□□スポーツ					

お知らせ

- 子画面は、BSデジタル放送がご覧になれます。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
- BSデジタル放送を録画実行中(13ページ)のとき、番組表は表示しません。

お知らせ

- 番組間の区切りが赤線のところには、画面上に表示しきれない放送時間の短い番組が存在します。赤線にカーソルを移動させると、番組名が表示されます。
- BSデジタルの  $\text{1}$  ~  $\text{10}$  ボタンを押すと、プリセットされているチャンネルが中央に表示されます。また、チャンネル番号入力ボタンを押して  $\text{1}$  ~  $\text{10}$  ボタンでチャンネル番号を入力すると、指定したチャンネルが中央に表示されます。ただし、指定したチャンネルがない場合は、指定したチャンネルに近い番号のチャンネルが中央に表示されます。
- 「選局対象」の設定により、表示される内容が変わります。(14ページ)

# 見ている番組のタイトルなどを表示する

本機はBSデジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。

# 番組の詳細内容を表示する

選局中の番組や番組表、各種検索結果一覧などで選んでいる番組の詳細内容を知ることができます。



表示機能について

**画面表示**

BSデジタル放送のとき  
押すごとに  
切り替わります。  
(2の画面は約5秒間表示後、  
自動的に3の画面になります。)

1 表示なし

2 20:00-22:00 クリスマス特集  
世界のクリスマスイブ BS101  
[Logo] 20:30  
次の番組：サンタはどこに住んでいる

3 20:00-22:00 クリスマス特集  
世界のクリスマスイブ BS101  
[Logo] 20:30  
次の番組：サンタはどこに住んでいる

押す 約5秒後

チャンネル切換えをすると  
下の画面が表示されます。



**1** 次のいずれかの状態にする。

BSデジタル放送の視聴中  
番組表表示中  
裏番組一覧表示中  
各検索結果一覧表示中  
予約一覧表示中  
番組予約表示中

**2** **番組内容** 押す

**例** 番組表表示中の番組内容表示

番組の詳細情報が  
スクロールバー 表示されます

戻りかた  
元の画面 押すと  
テレビ画面に戻る

**例** 番組表表示中の場合

番組表	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
ドラマ サスペンス劇場								
BS放送	BS101	BS102	BS放送	BS放送	BS放送	BS放送	BS放送	BS放送
00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ
16 宇宙人	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ
17 00 ニュース	00 ニュース	00 ニュース	00 ニュース	00 ニュース	00 ニュース	00 ニュース	00 ニュース	00 ニュース
18 00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ	00 アニメ
19 00 映画劇場	00 料理人	00 料理人	00 料理人	00 料理人	00 料理人	00 料理人	00 料理人	00 料理人
20 00 映画劇場	00 クリスマス特	00 クリスマス特	00 クリスマス特	00 クリスマス特	00 クリスマス特	00 クリスマス特	00 クリスマス特	00 クリスマス特

- お知らせ**
- 現在時刻の表示は衛星電波で送られてきます。本機で時刻設定をする必要はありません。
  - BSデジタル放送を録画実行中 (20ページ) のときは表示内容が変わります。
  - 「次の番組：」の表示は番組開始の3分前に表示されます。

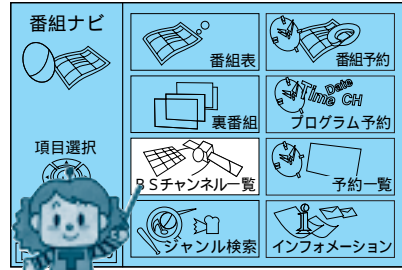
- お知らせ**
- 「視聴可能年齢」に設定した視聴制限の対象になる番組を選んだときは暗証番号の入力が必要です。(35ページ)暗証番号入力後は、再度 **番組内容** ボタンを押してください。
  - スクロールバーについて  
「番組内容」の情報が多く、1ページを超えているときに表示します。隠れている情報は で字送り(スクロール)してご覧になれます。
  - BSデジタル放送を録画実行中 (20ページ) のとき、番組内容は表示しません。

# BSチャンネル一覧から選局する

# 裏番組一覧表から選局する

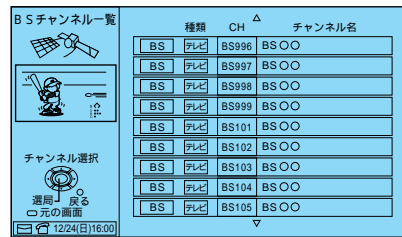


**1** 番組ナビ  
BSデジタル放送のとき  
押して、「番組ナビ」画面にする



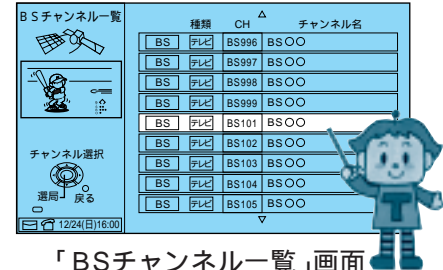
「番組ナビ」画面

押して、「BSチャンネル一覧」を選び  
押す



「BSチャンネル一覧」画面

**2** 押して、  
見たい番組を選び  
押す



「BSチャンネル一覧」画面

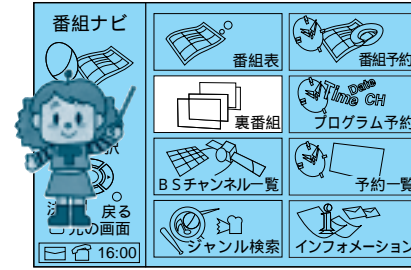
選んだ番組により、以降の  
操作が異なります。

- 有料番組を選んだとき  
(P.18ページ)
- 視聴制限の対象になる  
番組を選んだとき  
(P.35ページ)

戻りかた  
元の画面 押すと  
元の画面 押すと  
テレビ画面に戻る



**1** 番組ナビ  
BSデジタル放送のとき  
押して、「番組ナビ」  
画面にする



「番組ナビ」画面

押して、「裏番組」  
を選び  
押す



「裏番組」一覧画面

（見ている番組の画面上に、  
現在他局で放送されている  
各BSチャンネルの番組名  
（裏番組）を一覧表示します。）

**2** 押して、  
見たい番組  
を選び  
押す



「裏番組」一覧画面

選んだ番組により、以降の  
操作が異なります。

- 有料番組を選んだとき  
(P.18ページ)
- 視聴制限の対象になる  
番組を選んだとき  
(P.35ページ)

戻りかた  
元の画面 押すと  
元の画面 押すと  
テレビ画面に戻る

お知らせ

● 基本的な選局方法についてはB編：26ページをご覧ください。

お知らせ

● 基本的な選局方法についてはB編：26ページをご覧ください。



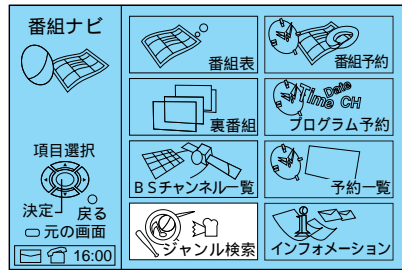
# 番組をジャンル別に検索する

番組のジャンル別情報を、一覧表として画面表示します。  
このジャンル検索結果一覧からお好みの番組を検索し、選局や予約ができます。



**1** 番組ナビ

BSデジタル放送のとき  
押して、「番組ナビ」画面にする



「番組ナビ」画面

押して、「ジャンル検索」を選び  
押す

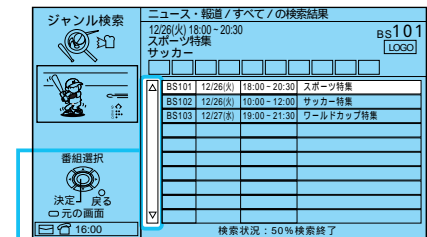


**2** 押して、お好みのジャンルを選び  
押す



この中からお好みのジャンルを選ぶ

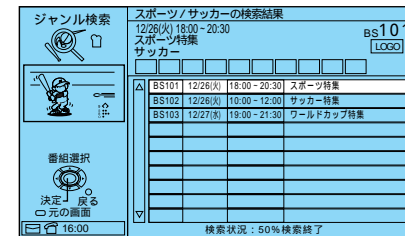
例「ニュース・報道」を選んだとき



「ジャンル検索結果」一覧画面

スクロールバー

**3** 押して、見たい番組を選び  
押す

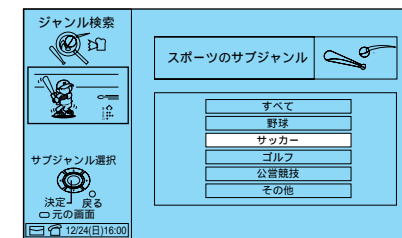


「ジャンル検索結果」一覧画面

手順②で「スポーツ」「教養・情報」「映画」「その他」を選んだときは、さらに細かいサブジャンル一覧が出ます。



例「スポーツ」を選んだとき



「サブジャンル」画面

さらに、押して「サブジャンル」から、お好みのスポーツを選び  
押す

選んだ番組により、以降の操作が異なります。

- 現在放送中の番組を選んだとき  
その放送に切り替わります。
- 将来の番組を選んだとき  
( 20ページ 手順④より)
- 有料番組を選んだとき  
( 18ページ)
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき  
( 35ページ)

戻りかた

- 押すと1つ前の画面に戻る
- 押すとテレビ画面に戻る

お知らせ

スクロールバーについて  
「検索結果」の件数が多く、1ページを超えているときに表示します。  
隠れている内容は で字送り(スクロール)してご覧になれます。



お知らせ

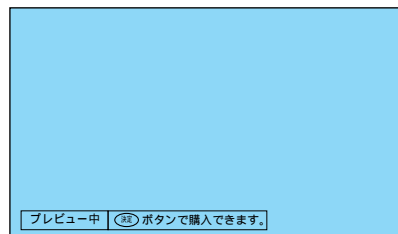
- 「サブジャンル」画面で、項目をすべて検索したい場合は、「すべて」を選んで決定ボタンを押してください。
- 検索が終了すると、「検索状況：100%検索完了」と表示されます。ジャンルによっては検索に時間がかかる場合があります。(検索中でも、既に表示されている番組の選局や予約は可能です。)

# 有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入する

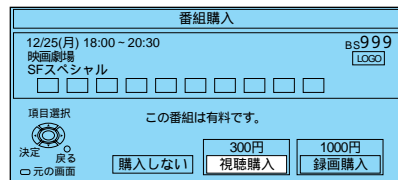
BSデジタル放送には無料と有料のものがああります。無料チャンネルと契約済みチャンネルについては選局操作をするだけで視聴できます。またペイ・パー・ビュー(番組単位で購入できる)の番組を視聴や録画したいときには、表示画面上での購入操作が必要です。

## 1 ペイ・パー・ビューの番組を選ぶ

- 番組によってはプレビュー(選局した有料番組を購入前にわずかな時間視聴できるサービスのこと)が表示されます。
- プレビュー中のときは**決定**を押すと購入画面が表示されます。



- ## 2
- **購入する**、**視聴購入**、**録画購入**、**購入しない**の項目を選び、**決定**を押す



### 購入する

番組を購入したことになり視聴できます。ただし、コピーガードがかかっている番組は録画機器で録画できません。

### 購入しない

番組を購入しないことですから見ることはできません。他のチャンネルを選局してください。

追加料金を支払うと、視聴できる場合や録画機器で録画できる場合に次の項目が表示されます。

### 視聴購入

番組を購入したことになり、視聴できますが、コピーガードがかかっているため録画機器では録画できません。

### 録画購入

番組を購入したことになり、視聴できます。録画機器で録画したいときに選択してください。

**コピーガードについて**  
BSデジタル放送の中には、ビデオデッキなどで録画できないようにコピーガードをかけている番組があります。コピーガードがかかっている番組を正常に録画することはできません。コピーガードを解除できない番組の場合は**録画購入**の選択項目が表示されません。

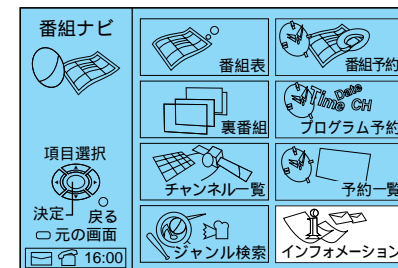
### お知らせ

- 画面に表示される購入項目は番組により異なります。例えば「購入する」が表示されているときは、「視聴購入」「録画購入」は表示されません。
- 「購入する」「視聴購入」「録画購入」の項目に表示される金額は、購入金額です。
- 購入した番組を視聴していても他のチャンネルに切換えたり、再度購入した番組のチャンネルに戻すことができます。ただし、有料番組は購入操作が終了した時点で購入したことになり、実際には番組を視聴していなくても料金が請求されます。
- 視聴制限の対象になる番組を選局したときは、暗証番号の入力の画面が表示されます。視聴制限の設定や解除の方法は35ページをご覧ください。
- 購入した番組を録画する場合は、録画機器側の録画操作が必要です。
- 番組に追加購入の必要な信号のある場合は、追加購入の画面が表示されます。画面の説明に従って操作を行ってください。

# 購入記録を確認する

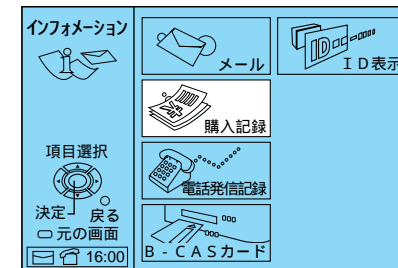
お客様が購入した有料番組の購入日や番組名、金額などの履歴(最新のもの25番組まで)を確認することができます。また購入した累計金額の確認や、累計金額のリセット(0円に戻す)もできます。累計金額がリセットされた項目はうすい文字で表示されます。

- ## 1
- **番組ナビ**を押す



- ## 2
- **インフォメーション**を選び、**決定**を押す

- ## 2
- **購入記録**を選び、**決定**を押す



- ## 3
- **元の画面**を押す(確認終了)

- 「購入記録」画面が消えます。

購入記録				12/14(木)からの累計金額	1500円
CH	日付	時刻	番組名	金額	
BS12/14	501	(木) 19:00	○○シリーズ	500円	
BS12/14	503	(木) 10:00	○○シリーズ	1000円	
			○○の映画		

### お願い

累計金額をリセットしたいときには、**12**ボタンを押してリセット確認画面を表示させてください。リセット確認画面では◀▶ボタンで「はい」を選び、**決定**ボタンを押すと、累計金額を0円に戻すことができます。0円に戻した時点から新しく購入される分より累計金額として加算されていきます。(購入した有料番組の履歴は消すことができません。)

### お知らせ

- 表示されている金額は途中で改定される場合もあり参考金額です。実際に請求される金額とは異なる場合があります。

# 番組を予約する

番組予約、ジャンル検索結果一覧から現在時刻以降に放送開始の番組を選んで予約することができます。また、Irシステムやi.LINK接続をしたビデオデッキなどに録画予約の設定も行えます。(P.24ページ)



## 予約操作の流れ

### 「番組予約」画面から予約する場合

- 1** 番組ナビ BSデジタル放送のとき押す
- 2** 番組予約を選び、押す
- 3** 現在時刻以降に放送開始の番組を選び、押す
- 4** 予約方式を選び、録画、視聴を切替える

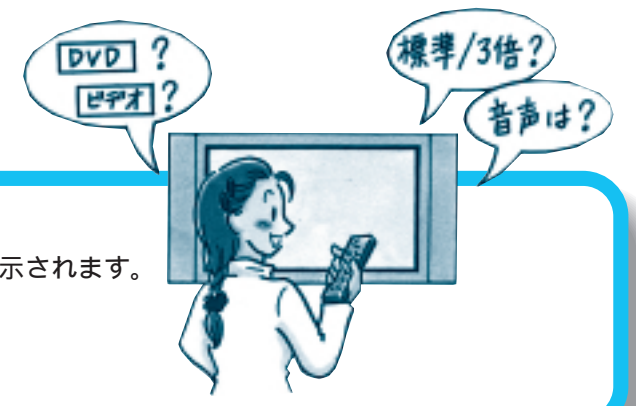
(例) 詳細な設定も行えます。
- 5** 予約するを選び、押す

(例) 「予約完了」画面が数秒間表示されます。

予約を中止したいときは手順④で「予約しない」を選び「決定」を押す。(③の画面に戻ります。)

終了するときは

元の画面 ボタンでBSデジタル放送の画面に戻ります。



### 予約の状況によっては

番組を予約しようとしたとき、状況によって別の画面が表示されます。

- 予約済みの番組を選んだ場合 (P.22ページ)
- 予約ができない場合 (P.23ページ)
- 予約がいっぱいの場合 (P.23ページ)

### 録画について

- 録画したいときは、「録画」を選択してください。また、必要に応じて下記の「録画機器」などの詳細な設定を行ってください。ただし、コピーガードが解除できない番組の場合は正しく録画することができません。
- 有料番組の場合、お客様がビデオデッキなどに録画されていなくても料金が請求されます。

### 視聴について

- 本機の電源をオン(受信)にしておけば予約開始時刻の約30秒前に予約実行の予告画面が表示され、5秒前に番組が切り替わります。パソコン画面のときは予告せず、予約時間になればBSデジタルのチャンネルに切り替わります。予約開始時刻前には電源をオン(受信)にしておいてください。

### 詳細な設定を行う場合

予約設定では、次の詳細な設定ができます。

- 録画機器... 予約録画する場合にどの録画機器で録画するかを設定します。(P.24ページ)
- 録画モード... 標準、3倍などの録画機器側の録画時間を設定します。(P.25ページ)
- 時間変更追従... 番組の時間変更に応じて予約を実行するかを設定します。(P.25ページ)
- 信号設定... 予約実行時の「マルチビュー」、「映像」、「音声」、「二重音声」、「データ」の信号設定を行います。「信号設定」を選び「決定」を押すと、設定画面が表示されます。(P.26ページ)
- その他の設定... 上記の他に設定できる項目があります。「その他の設定」を選び「決定」を押すと、設定画面が表示されます。(P.27ページ)
- プログラム予約へ... 日時を指定して予約を設定するプログラム予約を行います。「プログラム予約へ」を選び、「決定」を押すと設定画面が表示されます。(P.30ページ)

### 予約したあとは (P.28ページ)

- 予約が重なっている場合 (P.23ページ)

- お知らせ**
- 「予約設定」画面に表示される金額は、購入合計金額です。無料の場合は表示されません。
  - 予約設定中は「戻る」ボタンで予約操作を中止し、前の画面に戻ることができます。
  - 視聴制限の対象になる番組を選んだときには暗証番号の入力が必要となります。視聴制限の解除の方法は35ページをご覧ください。

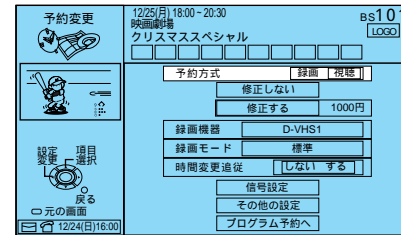
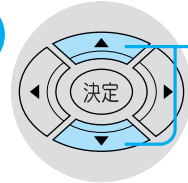
- お願い**
- 「録画機器」の設定を「ビデオ(タイマー予約)」にした場合、手順5で「予約する」を選ぶとリモコン信号の送信確認の画面が表示されます。画面の説明に従って操作してください。
  - 番組の始まる直前に予約を設定しようとする設定動作時間がないため、番組の開始時刻から予約が実行できない場合があります。Irシステムを使用したDVDレコーダーの場合、予約が実行される90秒前には予約設定を終了してください。ビデオデッキの場合は、予約が実行される15秒前には予約設定を終了してください。

# 番組を予約する(つづき)

## 予約済みの番組を選んだ場合

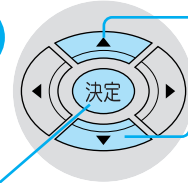
すでに予約した番組を選んだ場合、予約の変更や取り消しができる「予約修正」画面が表示されます。

**1** 変更したい項目を選び、設定を変更する

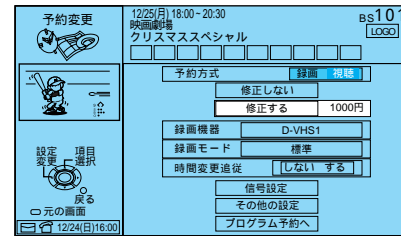


- 設定変更については、24～27ページの「予約の詳細な設定」をご覧ください。

**2** 「修正する」または「修正しない」、「予約取消し」のいずれかを選び、



押す



元の画面に戻ります。

「修正する」を選ぶと

- すでに予約している番組の音声や字幕などの設定を変更された状態で予約します。ただし、本機からはIrシステムを使用したタイマー予約で、録画機器に設定した予約の変更はできません。録画機器側で変更操作をしてください。

「修正しない」を選ぶと

- 予約の修正を行わずに前の画面に戻ります。



## 予約ができない場合

契約されていないチャンネルの番組を予約操作した場合に右のような画面が表示され、番組の予約はできません。また、番組の始まる直前に予約を設定しようとすると設定動作時間がないため、予約が設定できない場合があります。Irシステムを使用したDVDレコーダーの場合、予約が実行される90秒前には予約設定を終了してください。ビデオデッキの場合は、予約が実行される15秒前には予約設定を終了してください。

予約できません。

## 予約がいっぱいの場合

予約がいっぱい(最大24個)の場合、さらに番組を予約しようとすると右のような画面が表示されます。

予約がいっぱいです。  
予約を削除してから  
やり直してください。

- 「予約一覧」画面で予約を削除してから、もう一度予約してください。(P.34ページ)

## 予約が重なっている場合

すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約したときは、右のような画面が表示されます。

予約が完了しました。  
予約が重複しています。  
予約が実行されない場合があります。

- 重なった予約を削除したい場合は、「予約一覧」画面で予約を削除してください。(P.34ページ)

### お知らせ

- 予約が重なった場合の予約実行には、優先順位があります。29ページをご覧ください。

### お願い

- 予約実行開始の約2分前からは、予約の設定を変更しないでください。予約が正しく実行されない場合があります。

### お知らせ

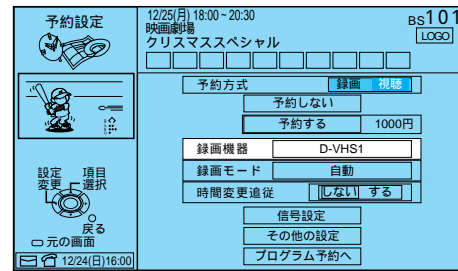
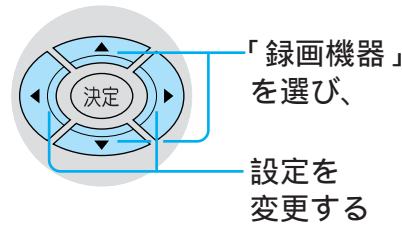
- 予約を取消したい場合は、「予約一覧」画面で予約の取消しができます。(P.34ページ)

# 番組を予約する(つづき)

## 予約の詳細な設定

### 録画機器について

Irシステムやi.LINK接続を使用して録画機器に録画予約する場合、どの録画機器で録画するかを設定します。



- D-VHS \*** .....i.LINK接続のD-VHSビデオデッキで録画する場合に設定します。(末尾の\*印は、「i.LINK接続設定」で表示される番号です。)
- HDR \*** .....i.LINK接続のハードディスクビデオレコーダーで録画する場合に設定します。(末尾の\*印は「i.LINK接続設定」で表示される番号です。)
- ビデオ(タイマー予約)** ...Irシステムを使用してビデオデッキに、タイマー予約で録画する場合に設定します。
- ビデオ(連動予約)** .....Irシステムを使用してビデオデッキに、連動予約で録画する場合に設定します。
- DVDレコーダー(連動予約)** ...Irシステムを使用してDVDレコーダーに、連動予約で録画する場合に設定します。
- -** .....Irシステムやi.LINK接続を使用できない録画機器の場合に設定します。  
録画機器側の録画予約の設定は、録画機器側で設定してください。

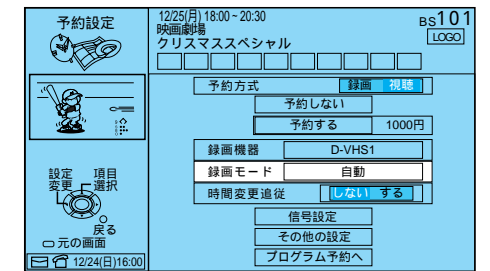
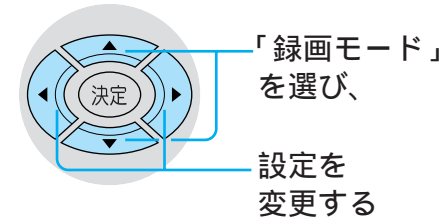
### お知らせ

- 「連動予約」、「タイマー予約」については29ページをご覧ください。
- 「ビデオ(タイマー予約)」、「ビデオ(連動予約)」、「DVDレコーダー(連動予約)」の項目は、Irシステムの設定を行わなければ表示されません。(C編：60ページ)  
また、「ビデオ(タイマー予約)」はIrシステムの設定の「メーカー」の設定を「松下」にし、「リモコン種別」の設定を「ビデオ1」、「ビデオ2」、「ビデオ3」に設定したときのみ表示されます。(C編：60、61ページ)
- 「D-VHS」、「HDR」の項目は「i.LINK接続設定」で「使用する」に設定しなければ表示されません。(C編：60、61ページ)



### 録画モードについて

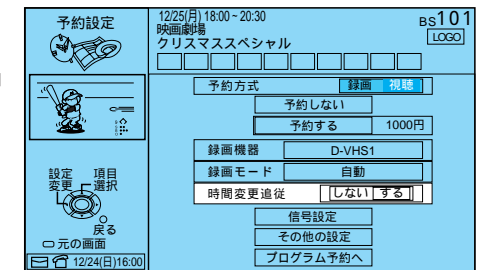
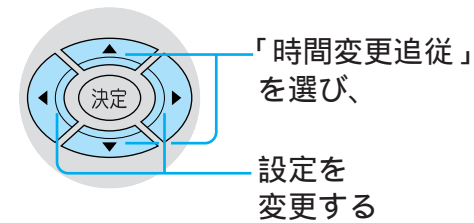
Irシステムを使用してタイマー予約で録画予約する場合やi.LINK接続を使用して録画機器に録画予約する場合の録画モードの設定を行います。



- 自動** .....デジタルハイビジョン放送を録画時は「HS」で記録し、デジタル標準テレビ放送は「STD」で記録をします。ただし、デジタル標準テレビ放送の場合でも、放送局側の設定情報により「HS」で記録される場合もあります。また、デジタル記録できない場合は、録画機器に設定している録画モードでアナログ録画されます。
- 標準 3倍 5倍** .....各録画時間でアナログ録画します。
- 標3** .....「標準」でアナログ録画を開始し、テープ残量が少なくなると自動的に「3倍」に切り替わります。
- -** .....設定できない状態。

### 時間変更追従について

番組の時間変更を追従して予約を実行するかしないかを設定します。(C編 33ページ)



- する** ...時間変更に合わせて予約を実行します。ただし、「録画機器」の設定を「ビデオ(タイマー予約)」にしたタイマー予約の時間変更はできません。ビデオデッキ側で時間変更の操作を行ってください。
- しない** ...予約した番組の放送開始時間が変更しても最初の予約設定時間で行う予約を実行します。ただし、予約設定時間内に番組が始まらない場合は予約が実行されません。

### 録画モードについて

- 「録画機器」の設定が「D-VHS」の場合は、「標3」に設定できません。
- 「録画機器」の設定が「ビデオ(タイマー予約)」の場合は、「自動」に設定できません。
- 設定した録画モードの機能のない録画機器の場合は、録画機器に設定されている録画モードでアナログ録画されます。ただし、「ビデオ(タイマー予約)」で「5倍」に対応していない録画機器の場合は「標準」で録画されます。

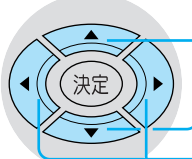
# 番組を予約する(つづき)

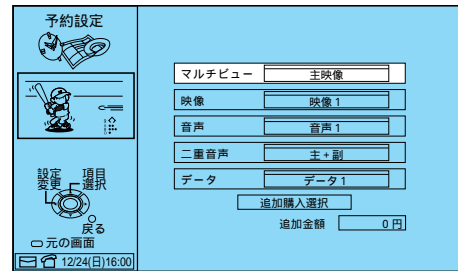
## 予約の詳細な設定(つづき)

### 信号設定について

予約実行時の「マルチビュー」「映像」「音声」「二重音声」「データ」の状態を設定します。また、追加購入が必要な信号の選択もできます。

1 まず、20ページの①～④の手順で「信号設定」を選び **決定** を押す

2  項目を選び  
設定を変更する



**マルチビュー** ...番組がマルチビュー放送の場合に番組を設定します。



**映像** .....映像が複数ある場合に映像を設定します。

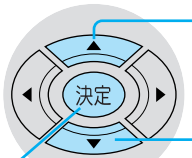
**音声** .....音声が複数ある場合に音声を設定します。

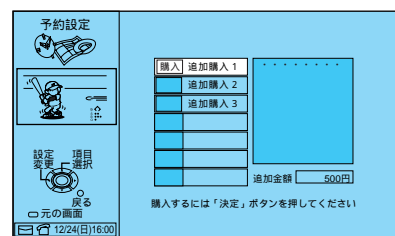
**二重音声** ...二重音声の場合に「自動」「主」「副」「主+副」を設定します。「自動」に設定すると予約方式が「視聴」の場合、予約時に設定されている二重音声の設定になり、「録画」の場合、「主+副」の設定になります。

**データ** .....データが複数ある場合にデータを設定します。「- -」に設定すると、予約実行時に、データ放送の指示にしたがいデータ放送画面を表示します。必ず表示させたい場合は、「- -」以外を選択してください。

### 追加購入選択について

番組の中に購入が必要な信号がある場合、 ボタンで「追加購入選択」を選び、 ボタンを押すと表示される「追加購入選択」画面で信号を購入設定できます。

3  購入したい信号を選び、  
押す



- 購入選択した信号には **購入** アイコンが表示されます。
- 購入をキャンセルしたいときは、再度 **決定** ボタンを押してください。
- 購入選択を終る場合は **戻る** ボタンを押してください。

3  戻る  
押す(設定終了)  
● 「予約設定」画面に戻ります。

### お知らせ

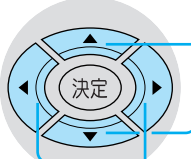
- i.LINK接続を使用してD-VHSビデオデッキでデジタル録画する場合は、録画する信号の優先順位の設定になります。信号によっては、自動的に複数の信号を録画する場合もあります。
- 「プログラム予約」からは「信号設定」は設定できません。

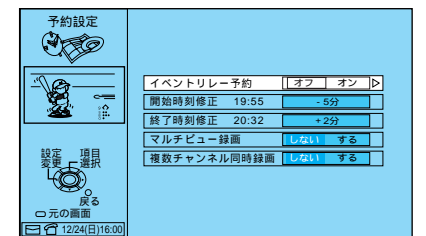


### その他の設定について

信号設定などの他にも設定できる内容があります。

1 まず、20ページの①～④の手順で「その他の設定」を選び **決定** を押す

2  項目を選び  
設定を変更する




**イベントリレー予約** ...予約した番組と同様な番組が引き続き別のチャンネルで行われる場合に続けて予約を実行したいときは「オン」に設定します。

**開始時刻修正** .....予約を実行する時間が番組の開始時刻の1分前まで修正できます。

**終了時刻修正** .....予約を終了する時間が番組の終了時刻の1分後まで修正できます。

**マルチビュー録画** ...予約した番組がマルチビュー放送の場合に、副番組も同時に録画したいときは「オン」に設定します。i.LINK接続の機器にデジタル録画予約する場合に設定できます。

3  戻る  
押す(設定終了)  
● 「予約設定」画面に戻ります。

### お知らせ

- 「プログラム予約」から「その他の設定」画面を表示させた場合、「イベントリレー予約」、「開始時刻修正」、「終了時刻修正」の項目は表示されません。

# 番組を予約する(つづき)

## 予約後の注意点

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

- 有料番組を予約した場合は、予約が実行されると自動的に番組が購入されます。
- 有料番組の予約が実行されると実際には視聴や録画をされていなくても料金が請求されます。
- 番組によっては放送時間が変更される場合があります。「時間変更追従」の設定を「する」にすると、最大3時間までに確定した時間変更に対応できます。(P.32、33ページ参照)
- 「BSアンテナ設定」画面と「受信設定」画面を表示中に予約が始まると予約が無効になります。

### 録画

を選んだ場合

- 「録画」で予約をしても、コピーガードがかかっている番組は録画機器で正しく録画することができません。また、D-VHSビデオデッキでは、デジタルコピーガードによってi.LINKでのデータ出力がされない番組の場合、アナログ録画になります。
- Irシステムを使用して録画機器に予約録画(連動予約、タイマー予約)する場合は下記の点にご留意ください。(連動予約、タイマー予約については29ページ参照)
  1. 連動予約の場合、録画機器の電源は「切」にし、予約録画の待機状態にはしないでください。タイマー予約の場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
  2. 連動予約を設定している場合は、録画機器の入力を本機に接続した入力に切り替えてください。また、録画機器にロック機能がある場合は、解除しておいてください。
  3. 連動予約実行中は、録画機器の操作は行わないでください。録画が中止されるなどにより、正常に録画できません。
- i.LINK接続を使用して録画機器に予約録画を設定した場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
- Irシステムやi.LINK接続を使用できない録画機器で録画する場合は、録画機器側で録画予約の設定を行ってください。
- 予約録画実行中にi.LINKケーブルの抜き差しは行わないでください。予約が終了してもi.LINK接続を使用した録画機器の録画停止ができません。
- 予約録画の実行中は、番組ナビや番組表などの一部の機能が使用できなくなります。これらの機能を操作すると画面に予約録画を中止してもよいかの確認画面が表示されます。予約録画を中止する場合は画面の説明に従って操作してください。
- 予約した番組が始まる20～30秒前には本機の電源をオン(受像)にしておいてください。電源をオフ(機能待機)にしていると予約が無効になります。

### 視聴

を選んだ場合

## 予約の優先順位について

予約した番組の放送開始時間が他の予約した番組と重なってしまったときは、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

### 予約の優先順位

- ① 放送開始時間の早い番組
- ② ペイ・パー・ビュー番組
- ③ チャンネル番号の小さい番組

### お知らせ

- 録画機器側で別の予約を設定されて予約が重なった場合などは、ご希望の番組が録画できない場合があります。
- 一度開始した予約動作を中止して他の予約を実行することはありません。
- 予約が重なった場合、開始時間の遅い番組の予約は実行されません。無効となった番組は「予約一覧」画面で確認できます。(P.34ページ)
- チャンネルが異なる番組を時間を続けて録画予約した場合、前の番組の録画が約15秒早く終了(最後の約15秒間が録画されない)します。

## 連動予約とタイマー予約について

本機はIrシステムを使用して録画機器へ録画予約の設定が行えます。

Irシステムを使用した録画機器への録画予約の設定には「連動予約」と「タイマー予約」の2種類があります。

### 連動予約とは

予約した番組の開始時と終了時に、本機と接続した録画機器へ録画開始と終了のリモコン信号を自動的に送信して番組を録画する方式のことです。予約実行前には録画機器の入力を本機に接続した入力に切り換え、録画機器側で録画モードの設定を行ったうえ、録画機器の電源を「切」にしておいてください。(予約録画の待機状態にはしないでください。)

- 「時間変更追従」の設定を「する」にすると番組の開始時間が変更になっても最大3時間まで追従できます。また、録画機器への連動予約も自動的に変更されます。

### タイマー予約とは

本機で番組を予約した時点で、本機と接続した録画機器にタイマー予約のリモコン信号を自動的に送信する方式で、録画機器は予約録画の待機状態になります。予約実行時には、自動的に録画機器は設定した外部入力、録画モードで録画を行います。(連動予約と違い、予約実行前に録画機器側の入力切り換えやテープ速度を都度設定する必要はありません。)

- タイマー予約は、1989年以降発売の当社製タイマー予約機能付録画機器で、「Irシステム設定」(P.60ページ)の「メーカー」設定が「松下」のとき、「リモコン種別」が「ビデオ1」「ビデオ2」「ビデオ3」のものに対応できます。「ビデオ4」「ビデオ5」には対応できません。
- 「時間変更追従」の設定を「する」にしている場合、予約の時間変更があったときは、本機側でビデオデッキのタイマー予約の変更はできません。直接、ビデオデッキ側で変更してください。(P.33ページ)
- 深夜放送の番組や24時間番組などで日付が変わっても放送される番組は、タイマー予約を行っても録画機器側の機能として、正しい時間帯の予約ができなかったり、予約が無効になる場合があります。
- 予約実行前には、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
- タイマー予約後の録画機器の機能や注意事項については、録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

# 日時を指定して予約する

本機は番組ごとに予約する機能の他に、日時を指定して予約できるプログラム予約機能があります。また、毎週放送される連続ドラマなど曜日を指定して毎週予約を実行することもできます。



## 予約操作の流れ

(例) 103チャンネルの1月1日12:00~14:00に予約設定する場合

- 1** 番組ナビ BSデジタル放送のとき押す
- 2** プログラム予約を選び、押す
- 3** 予約チャンネルを選び、予約したいチャンネルを選ぶ

● **決定** ボタンを押せば、**1** ~ **10** ボタンで時間を設定することもできます。  
( **12**<sup>#</sup> ボタンを押すごとに最後の桁をキャンセルすることができます。)
- 4** 曜日/日を選び、予約する日を選ぶ

下記のように設定が切り替わります。

日付指定(1ヶ月以内)	↔	毎日	↔	毎週(月)-(土)
		↕		↕
		毎週(土)	↔	毎週(日)
			↔	毎週(月)-(金)

- 5** 開始時刻を選び、予約を開始する時間を選ぶ

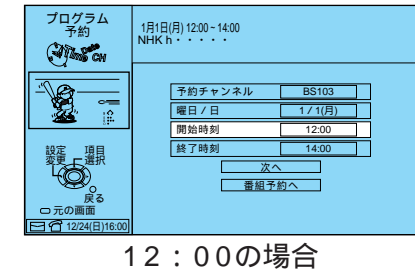
● **決定** ボタンを押せば、数字ボタンで時間を設定することもできます。  
( **12**<sup>#</sup> ボタンを押すごとに最後の桁をキャンセルすることができます。)

- 6** 終了時刻を選び、予約を終了する時間を選ぶ

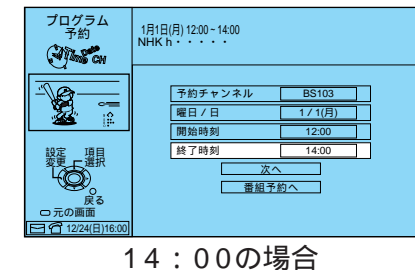
● **決定** ボタンを押せば、数字ボタンで時間を設定することもできます。  
( **12**<sup>#</sup> ボタンを押すごとに最後の桁をキャンセルすることができます。)

- 7** 次へを選び、押す

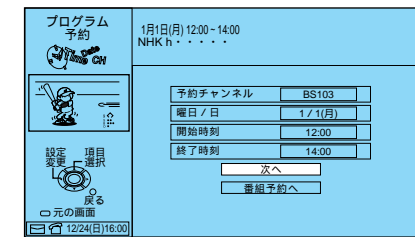
「予約設定」画面が表示されますので、続けて20ページ手順④から予約設定を行ってください。



12:00の場合



14:00の場合



20ページの手順④へ

**お知らせ**

- 「曜日/日」の設定は赤ボタンと青ボタンで「日付指定」「毎日」「毎週(日)」の設定値へ移動できます。「プログラム予約」を選ぶと...
- 暗証番号が未登録の場合、暗証番号の登録画面が表示されます。
- 視聴年齢制限を設定している場合、暗証番号の入力画面が表示されます。
- 暗証番号については (P.35 ~ 39ページ)。
- 暗証番号を入力せずに、数秒経過すると暗証番号登録画面または暗証番号入力画面が消えます。この場合に続けてプログラム予約を設定すると予約実行時に視聴制限のある番組は視聴・録画ができなくなります。

**お知らせ**

- 番組を選んで予約を設定したい場合は、**決定** ボタンで「番組予約へ」を選び、**決定** ボタンを押してください。20ページの手順③の「番組予約」画面が表示されます。



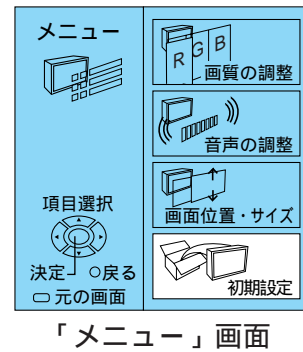
# 予約の事前設定

「録画・視聴設定」画面では、Irシステムやi.LINK接続を使用して録画機器に録画予約する場合の事前設定ができます。

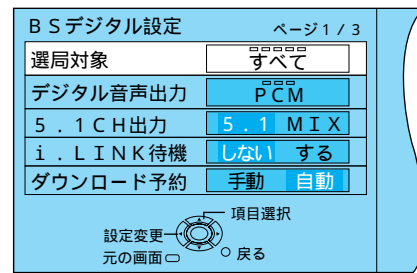
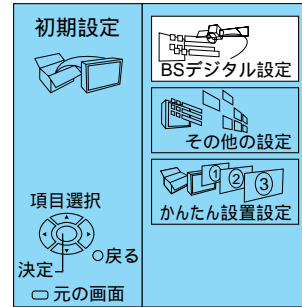


**1** **メニュー** 押して、「メニュー」画面にし、

押して、「初期設定」を選び、押す



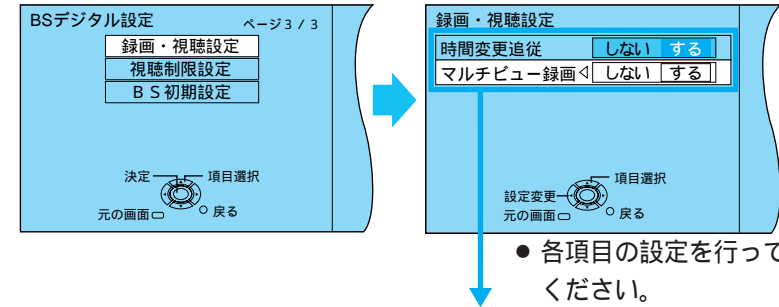
**2** 押して、「BSデジタル設定」を選び、押す



●「BSデジタル設定」画面は3ページ構成です。

で項目を送ると自動的にページが変わります。

**3** ページ3 / 3の「録画・視聴設定」を選び、押す



**4** 元の画面 押す (設定終了)

●「録画・視聴設定」画面が消えます。

## 時間変更追従

予約した番組で放送時間の変更が確定した場合に、時間変更に合わせて予約を実行する設定ができます。最大で3時間の遅れに対応できます。

決定 する、しないを選び、設定を切替える

- する** ... 時間変更に合わせて予約を実行します。ただし、「録画機器」の設定を「ビデオ(タイマー予約)」にしたタイマー予約の時間変更はできません。ビデオデッキ側で時間変更の操作を行ってください。
- しない** ... 予約した番組の放送開始時間が変更しても最初の予約設定時間で予約を実行します。ただし、予約設定時間内に番組が始まらない場合は予約は実行されません。

## マルチビュー録画

i.LINK接続機器でデジタル録画する場合、予約した番組がマルチビュー放送の番組のときに、副番組も同時に録画する設定ができます。

決定 オン、オフを選び、設定を切替える

- オン** ... 予約した番組がマルチビュー放送の番組の場合に、副番組も同時に録画します。ただし、i.LINK接続機器で録画の場合に有効です。
- オフ** ... 予約した番組がマルチビュー放送の番組の場合に、主番組のみ録画します。

## お知らせ

- 「連動予約」「タイマー予約」については、29ページをご覧ください。
- IrシステムについてはC編：53、60ページ、i.LINK接続についても60ページ、C編：54ページをご覧ください。



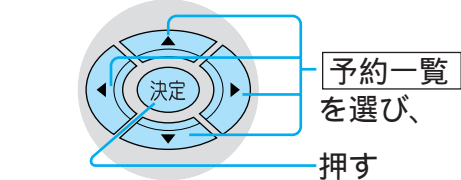
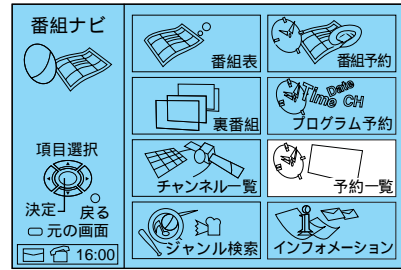
# 予約の確認、変更、取消しをする

「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、変更、取消しや、予約が実行された番組の確認ができます。

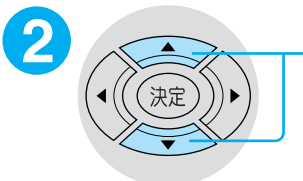
# 視聴制限を一時的に解除したいとき



BSデジタル放送のとき、「番組ナビ」画面にする



「予約一覧」を選び、押す



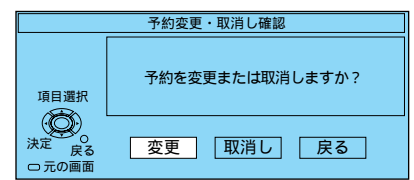
一覧表の中に黄色表示の△▽マークがあれば、表示送りをして、予約番組の確認をする

(例)

予約一覧	CH	日付	時刻	番組名
BS1	12/14	19:00	BS1	BS1
BS2	12/14	19:00	BS2	BS2
BS3	12/14	19:00	BS3	BS3

## 予約の変更、取消しをしたいとき

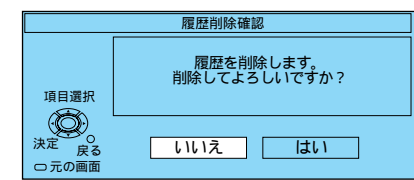
ボタンで変更または取消したい予約を選び、「決定」ボタンを押すと下図の画面が表示されます。



- 予約を変更したい場合は、「変更」を選んでください。「予約変更」画面 (P.22ページ) または「プログラム予約」画面 (P.30ページ) が表示されます。
- 予約を取消したい場合は、「取消し」を選んでください。
- 「戻る」を選べば、「予約一覧」画面に戻ります。

## 実行済みの予約の履歴を消したいとき

ボタンで予約実行済みの予約を選び、「決定」ボタンを押すと下図の画面が表示されます。



- 予約の履歴を消したいときは「はい」を選んでください。
- 「いいえ」を選べば「予約一覧」画面に戻ります。



押す (確認終了)

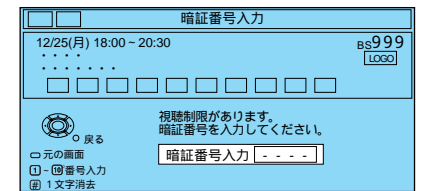
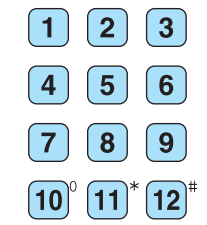
- 「予約一覧」画面が消えます。

### お知らせ

- 8件を超える予約内容は▲▼ボタンで表示送りをして確認できます。
- 「予約一覧」画面で灰色で表示されている内容は、実行済の予約履歴です。

## 視聴制限の対象になる番組を選んだとき

選局した番組がお客様の設定された制約 (視聴可能年齢 / 一番組限度額) の対象になる場合には、「暗証番号入力」画面が表示されます。



リモコンの 1 ~ 10<sup>0</sup> ボタンで暗証番号 (4桁) を入力すると、視聴制限が一時解除できます。( 12<sup>#</sup> ボタンを押すごとに最後の桁を取消することができます。)

視聴制限を一時解除すると、本機の電源をオフ (または機能待機) にするまで解除状態が続きます。ただし、一番組限度額の対象になる番組を選んだ場合は、視聴制限を解除しても必ず「暗証番号入力」画面が表示されます。

### お願い

- 暗証番号を間違えると再度「暗証番号入力」画面が表示されます。暗証番号を確認のうえ入力してください。




### お知らせ

- 12<sup>#</sup> ボタンを押すと最後の桁を取り消すことができます。
- 視聴制限の設定は (P.38ページ)。
- 暗証番号が未登録の場合は (P.36 ~ 38ページ)。



# 暗証番号の登録と、「視聴制限設定」画面の出し方



**1** メニューを押して、「メニュー」画面にし、決定を押して、「初期設定」を選び押し

**2** 決定を押して、「BSデジタル設定」を選び押し

**初期設定**

初期設定	BSデジタル設定
項目選択	その他の設定
決定	かんたん設置設定

決定 戻る  
元の画面

**メニュー**

メニュー	映像の調整
決定	音声の調整
戻る	画面位置・サイズ
元の画面	初期設定

決定 戻る  
元の画面

**「メニュー」画面**

**BSデジタル設定** ページ 1 / 3

選局対象	すべて
デジタル音声出力	PCM
5.1CH出力	5.1 MIX
i.LINK待機	しない する
ダウンロード予約	手動 自動

設定変更 項目選択  
元の画面 戻る

**「BSデジタル設定」画面**

●「BSデジタル設定」画面は3ページ構成です。

決定で項目を送ると自動的にページが変わります。

**3** 決定を押して、ページ3/3の「視聴制限設定」を選び押し

**4** リモコンの数字ボタンで暗証番号を入力(登録)する

1 2 3  
4 5 6  
7 8 9  
10 11\* 12#

(12# ボタンを押すごとに最後の桁をキャンセルすることができます。)

**初めて暗証番号を登録する場合**

**暗証番号登録**

視聴制限を利用するには暗証番号登録が必要です。暗証番号を入力してください。

戻る  
元の画面  
暗証番号入力 [----]  
1文字消去

**「暗証番号登録」画面**

- 画面の説明に従って、同じ暗証番号(4桁)を2回入力してください。
- 暗証番号は忘れないでください。メモをしておくことも1つの方法です。

**すでに暗証番号が登録されている場合**

- 暗証番号を登録している場合は、「暗証番号入力」画面が表示されます。暗証番号(4桁)を入力してください。

**5**

**視聴制限設定**

視聴可能年齢	無制限
番組限度額	無制限

暗証番号変更  
暗証番号取消し

項目選択  
設定変更 元の画面 戻る

**「視聴制限設定」画面**

番組により視聴可能年齢を制限する設定ができます。(38ページ)

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入するとき、番組あたりの購入限度額を制限する設定ができます。(38ページ)

必要により暗証番号の変更が可能です。(39ページ)

暗証番号を取消することで、視聴制限の設定が無効になります。(39ページ)

**お知らせ**

番組が視聴年齢制限の対象になるときは番組名が「●●●」表示され、暗証番号の入力をしない限り番組を視聴したり、詳細情報も見ることができません。

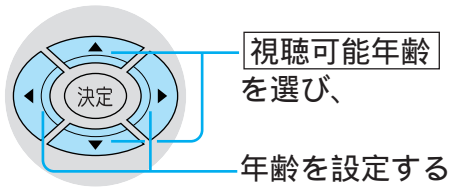
**お知らせ**

- 暗証番号の数字は、画面上には表示されません。(\*\*\*\*と表示されます。)
- 暗証番号入力(登録)画面で暗証番号を入力せずに数秒経過すると暗証番号入力(登録)画面は消えます。

まず、36、37ページの操作で「視聴制限設定」画面にする。

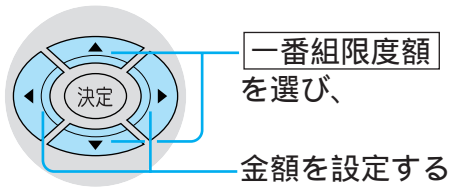
## 視聴可能年齢の設定

番組によっては視聴できる対象年齢を制限しているものがあります。設定年齢より高い視聴年齢制限の番組は、各一覧表などで番組名が「●●●」表示されます。工場出荷時は「無制限」(制限がない状態)に設定されています。



## 一番組購入限度額の設定

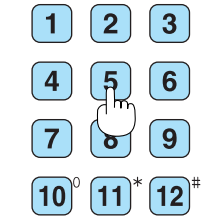
一番組制限額とは、有料番組や有料信号を購入する際に、料金が設定している一番組限度額より高額であれば、暗証番号を入力しない限り視聴(購入)できないようにする機能です。工場出荷時は「無制限」(制限がない状態)に設定されています。



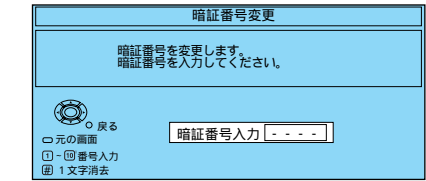
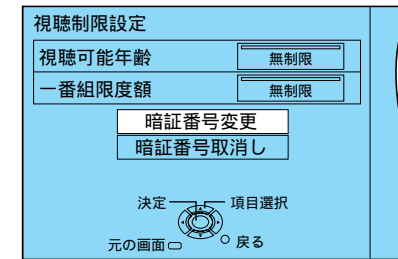
## 暗証番号変更

暗証番号の変更を必要とする場合のみ、次の手順で新しい暗証番号を入力してください。

- 1 暗証番号変更を選び、押す
- 2 リモコンの数字ボタンで暗証番号(4桁)を変更する



(12# ボタンを押すごとに最後の桁を取消することができます。)

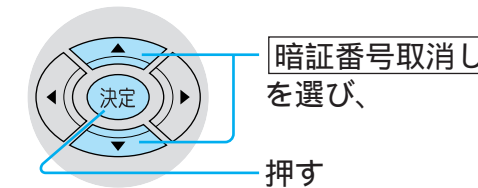


- 画面の説明に従って、変更操作をしてください。
- 暗証番号の登録が終わると、「暗証番号変更」画面が消え、約10秒後、「視聴制限設定」画面に戻ります。

**お願い**  
● 暗証番号は変更された時点で忘れないようにしてください。メモをしておくことも1つの方法です。

## 暗証番号取消し

暗証番号の取消しをすると、再度暗証番号を登録するまで視聴制限の設定が無効になります。



- 暗証番号取消しの確認画面が表示されます。画面の説明に従って暗証番号を削除してください。
- 暗証番号の取消しが終わると、約10秒後、「BSデジタル設定」画面に戻ります。

暗証番号変更は...  
● 暗証番号を入力しても画面上では\*\*\*\*と表示されます。

暗証番号取消しは...  
● もう一度、視聴制限を有効にするときは、暗証番号の登録が必要です。再度、「視聴制限設定」を選んで暗証番号を登録してください。

**お知らせ**

視聴可能年齢の設定は...

- 「4才」から「19才」までの1才単位の設定と「無制限」の設定ができます。
- 「無制限」に設定すると番組の対象年齢に関係なく番組が視聴できます。
- 「視聴可能年齢」で設定した年齢より、視聴年齢制限の高い番組を視聴したいときには、視聴制限が一時解除されていない限り、暗証番号の入力が必要となります。

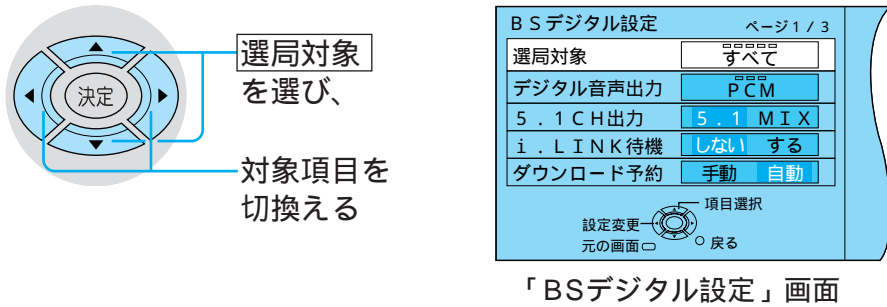
一番組限度額の設定は...

- 「100円」, 「500円」, 「1000円」, 「1500円」, 「2000円」, 「2500円」, 「3000円」, 「無制限」の設定ができます。
- 「無制限」に設定すると、一番組の料金に関係なく番組を購入することができます。
- 「一番組限度額」で設定した金額より高額の番組を視聴したいときには、暗証番号の入力が必要となります。

# 選局対象を指定したいとき

チャンネル ボタンによる順送り選局や「裏番組」、「番組表」などで表示させるチャンネルを指定する設定です。

まず、32ページの手順①、②の操作で「BSデジタル設定」画面にする。



選局対象を選び、  
対象項目を  
切替える

「BSデジタル設定」画面

- プリセット** ... リモコンの数字ボタンに設定しているプリセットチャンネルと、「BSチャンネル設定」で設定した11～40までのチャンネルを選局したり、表示させることができます。
- テレビ** ... テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ順送り選局したり表示させることができます。
- ラジオ** ... ラジオ放送（音声）のチャンネルのみ順送り選局したり表示させることができます。
- データ** ... データ放送のチャンネルのみ順送り選局したり表示させることができます。
- すべて** ... 現在放送されているすべてのチャンネルを順送り選局したり表示させることができます。

設定を終了するときは

- ボタンを押す
- 「BSデジタル設定」画面が消えます。



**お知らせ**

- 設定した項目に該当するチャンネルが1つしかない場合はチャンネル ボタンで切替えできません。
- 「プリセット」については、8ページをご覧ください。
- 工場出荷時は「すべて」に設定されています。

# 字幕や文字スーパーを見たいとき

字幕のある番組、文字スーパーのある番組での表示設定ができます。

まず、32ページの手順①、②の操作で「BSデジタル設定」画面にする。



ページ2 / 3の  
各項目を選び、  
設定を切替える

「BSデジタル設定」画面

**字幕放送**

- オン** ... 字幕を表示します。
- オフ** ... 字幕を表示しません。ただし、放送により強制的に表示される字幕の場合は、この設定は無効になります。

**字幕言語**

- 日本語** ... 日本語の字幕を表示します。
- 英語** ... 英語の字幕を表示します。

**文字スーパー**

- オン** ... 文字スーパーを表示します。
- オフ** ... 文字スーパーを表示しません。ただし、強制的に表示される文字スーパーの場合は、この設定は無効になります。

**文字スーパー言語**

- 日本語** ... 日本語の文字スーパーを表示します。
- 英語** ... 英語の文字スーパーを表示します。

文字スーパーは視聴者にお知らせしたいことを番組放送中の画面上に文字で表示します。

設定を終了するときは

- ボタンを押す
- 「BSデジタル設定」画面が消えます。

**お知らせ**

- 設定しても送られてくる情報によっては設定が無効になる場合があります。

# BSデータ放送を見たいとき

BSデータ放送の番組では、画面に表示される説明に従い操作することでご希望の情報を引き出すことができます。BSデータ放送番組は次のものがあります。

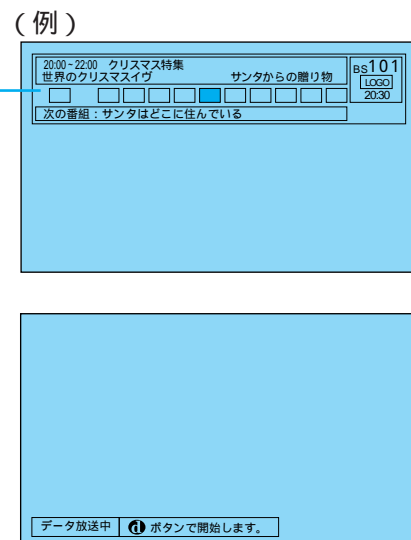
- テレビ放送やラジオ放送に連動してBSデータ放送が行われるもの
- 番組自体がBSデータ放送のもの（選局するとBSデータ放送画面が表示されます）

## BSデータ放送の確認のしかた

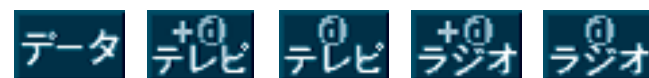


BSデジタル放送のとき  
押す

番組の内容が  
表示されます。



下記いずれかのアイコンが表示されているときは  
データ放送の番組です。



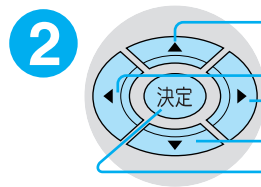
- 番組の途中でBSデータ放送が始まる場合は、右のような画面が表示されます。

## 操作のしかた

BSデータ放送を楽しむには **データ** ボタンを押してBSデータ放送画面を表示させてください。ただし、選局すると自動的にデータ放送画面になる番組もあります。BSデータ放送の番組によって画面に専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。



1 **データ** ボタンを押す  
● BSデータ放送画面が表示されます。



2 項目を選び  
決定 ボタンを押す

**お願い**  
本機のボタン機能はBSデータ放送の番組で使用するときのみ機能が変わる場合があります。その場合の操作は、画面に表示される説明に従ってください。

BSデータ放送を終了したい場合は、**元の画面** ボタンを押す

### お知らせ

- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。
- 情報の多いデータ放送の場合、**データ** ボタンを押してもすぐにデータ放送画面が表示されない場合があります。
- BSデータ放送の番組で電話回線を使用中には、同じ回線に接続の電話機などは使用できません。
- BSデータ放送の番組では、本機に接続された電話回線を使って通信を行う場合もあるため、通信中は**電源** (電源) ボタン、テレビ操作ボタン以外は本機の操作ができなくなる場合があります。

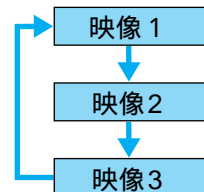
# 同一チャンネルの複数コンテンツを切替える

番組により、映像や音声などの信号を切替えて楽しむことができます。切替え可能な信号の内容は番組により異なります。また切替えた信号が有料な場合もあります。

## 映像信号を切替える場合

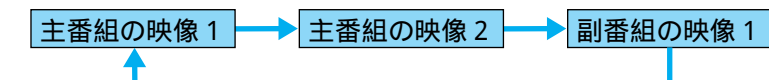


押す



- 番組に複数の映像があるとき、切替えができます。
- マルチビュー放送の場合は主番組、副番組の切替えができます。副番組は最大で2つあります。また、主番組、副番組に複数の映像がある場合も映像の切替えができます。

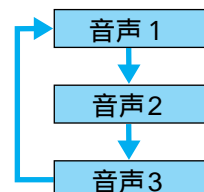
(例) 主番組に2つの映像、副番組に1つの映像がある場合



## 音声信号を切替える場合

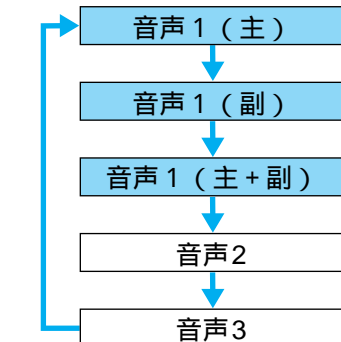


押す



- 番組に複数の音声があるとき、切替えができます。
- 切替えた音声<sup>1</sup>が二重音声の場合は下図のように切替わります。

(例) 音声1が二重音声の場合



### 二重音声について

- 二重音声には2種類あります。
- 2カ国語放送  
主音声(日本語)と副音声(外国語)を選んで聞ける情報(主音声で外国語、副音声で日本語が送信される場合もあります。)
  - 音声多重放送  
主音声とは別の音声(副音声)を選んで聞ける情報

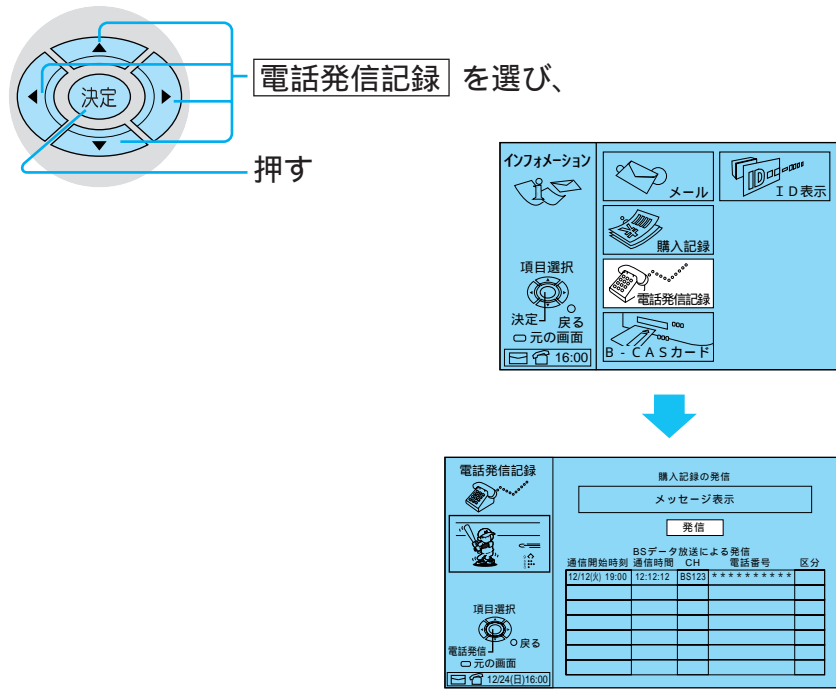
### お知らせ

- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。
- BSデータ放送の番組で電話回線を使用中には、同じ回線に接続の電話機などは使用できません。

# 電話発信記録を見る

電話発信記録では、「BSデータ放送の番組から発信した最近の発信履歴内容」と「まだセンターへ送っていない番組購入記録の有無」が確認できます。もし未発信の番組購入記録がある場合は、手動ですぐに発信することもできます。(通常は定期的に自動的に発信されます)

まず、6、7ページの手順でインフォメーション画面にする。



- 購入記録が送信できる場合は ボタンで「発信」を選んで ボタンを押すと、電話回線を通してセンターへ番組の購入記録などを発信できます。
- i.LINKに接続したD-VHSビデオデッキから本機を通じて電話発信を行ったとき、区分表示に のアイコンが表示されます。

確認を終了するときは

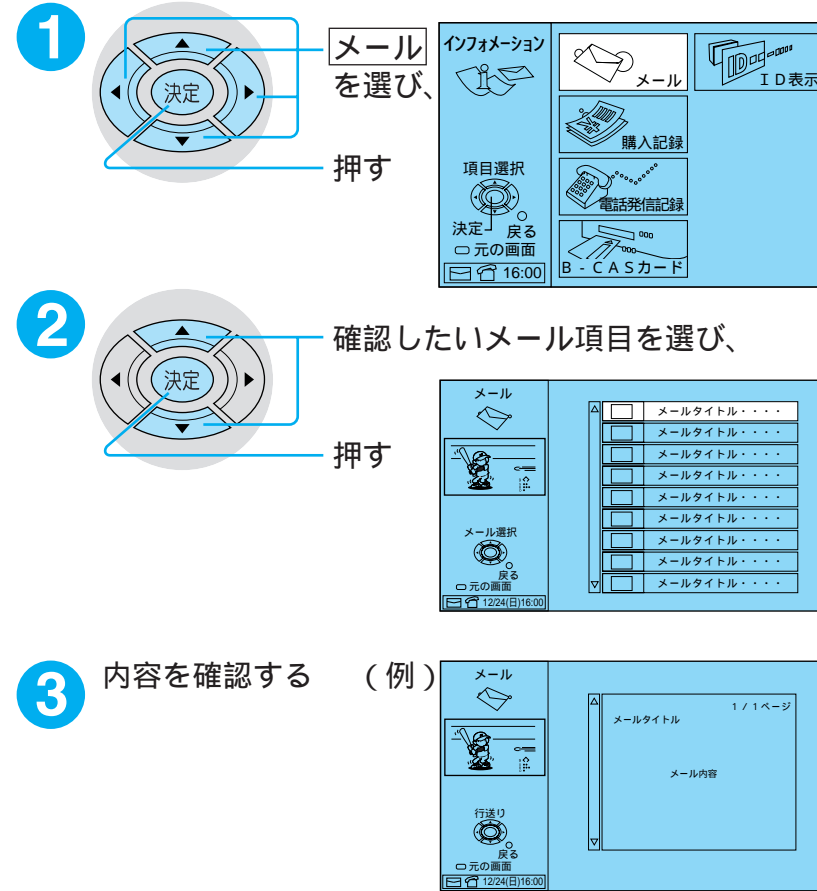
ボタンを押す



# メールを見る

メールとはBSデジタル放送受信者(お客様)に送られるメッセージです。メールの内容には電話回線の通信異常や、予約番組の無効内容、機能向上のためのダウンロード情報などもありますので、下記の手順で届いたメールの内容を必ず確認してください。

まず、6、7ページの手順でインフォメーション画面にする。



- 他のメールを読みたいときは ボタンを押し、手順②から操作してください。

確認を終了するときは

ボタンを押す

### お願い

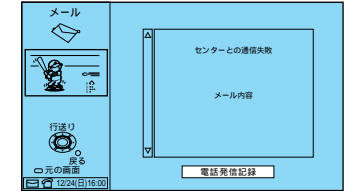
B-CASカードが挿入されていないとメールを受信することができません。B-CASカードは本機に異常が発生しない限り抜かないでください。

### お知らせ

- メール未読、既読についてはアイコンで表示されています。  
 未読メール 既読メール
- BSデジタル放送局からのメールは最大で10通まで保存できます。10通を超えるメールは古い順から自動的に削除されます。
- このメールはインターネットのメールではありません。

## 電話回線の通信異常通知

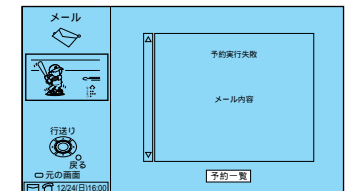
電話回線を使用した通信で異常があった場合に次のメールが届きます。



- 通信異常のメールが届いた場合は、電話回線の接続 (C編: 51ページ) 電話設定 (C編: 34~37ページ)を確認のうえ、正しく接続や設定を行ってください。電話回線の接続や設定に問題がない場合は、「(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンター」にお問い合わせください。(TEL: 0570-000-250)
- ボタンを押すと「電話発信記録」画面が表示されます。(C編 44ページ)

## 予約の警告、失敗の通知

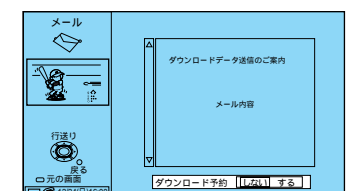
予約が失敗した場合に次のメールが届きます。



- ボタンを押すと「予約一覧」画面が表示されます。(C編 34ページ)

## ダウンロードの通知

ダウンロードの予約やダウンロードの実行結果のメールが届きます。ダウンロードについてはC編: 46ページをご覧ください。



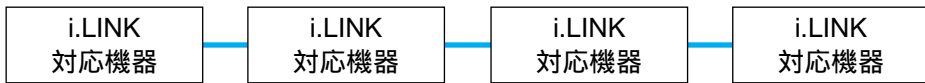
# i.LINKについて

i.LINK（アイリンク）とは、デジタル映像やデジタル音声などのデータ転送や、接続した機器に対して、操作なども行えるシリアル転送方式のデジタルインターフェース IEEE1394の呼称です。IEEE1394は米国電子電気技術者協会（IEEE）によって標準化された国際標準規格です。

現在、100 Mbps / 200 Mbps / 400 Mbpsの転送速度があり、転送速度はi.LINK端子の周辺にそれぞれS100、S200、S400と表示されます。本機では最大200 Mbpsの転送が可能のため、S200と表示されています。また、i.LINKは直接つないだ機器だけでなく、他の機器を中継して接続した機器に対してもデータの転送や制御が行えるので、順序を気にせず機器を接続していくことができます。ケーブル1本で簡単に接続でき、高速で大量のデータを転送できるi.LINKは、今後さまざまなデジタルAV機器やパソコン周辺機器に採用され、デジタルネットワークを実現するようになって考えられています。

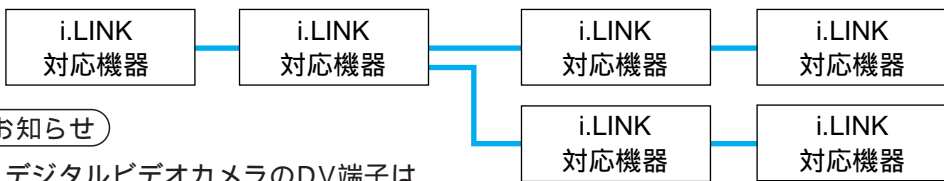
### i.LINKの接続方法

- i.LINK対応機器の接続はi.LINKケーブルで接続します。最大17台まで接続することができます。ただし、本機で確認できるi.LINK対応機器は15台までです。



データは接続したすべてのi.LINK対応機器に流れます。操作したいi.LINK対応機器の間に別のi.LINK対応機器が接続されていても、機器とデータのやりとりや操作ができます。

- i.LINK端子が3端子以上ある機器の場合、途中から分岐してツリー型に接続することもできます。ツリー型で接続の場合は、最大63台まで接続することができます。



### お知らせ

- デジタルビデオカメラのDV端子は仕様異なるため、接続できません。



本機で操作できるi.LINK対応機器は本機では、当社製i.LINK対応D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダー、DVDホームシアターサウンドシステムの基本的な操作のみができます。当社製i.LINK対応D-VHSビデオデッキ、ハードディスクビデオレコーダーでは、本機を使用してデジタル録画したBSデジタル放送を再生し、本機で視聴することができます。

### i.LINK接続上のご留意

- 本機は最大転送速度が200 Mbpsのため、S200対応以上の4ピンi.LINKケーブルをご使用ください。(C編：54ページ)
- i.LINK対応機器と接続してご使用中のときは、使用していない機器のi.LINKケーブルを外したり、接続したり、電源のオン/オフは行わないでください。映像・音声が乱れる場合があります。
- 接続が輪（ループ接続）にならないようにしてください。データを送信したi.LINK対応機器に同じデータが戻り、誤作動を起こします。
- i.LINK対応機器の中には、電源が切られているとデータの中継できない機器があります。接続するi.LINK対応機器の取扱説明書もご覧ください。また、本機では「i.LINK待機」の設定で電源オフ時のi.LINK制御の設定を切換えます。(C編：59ページ)
- パソコンやパソコン周辺機器を接続していると誤作動を起こす場合があります。

# i.LINK対応機器を操作する

本機のリモコンを利用してi.LINKに対応した当社製D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダー、DVDホームシアターサウンドシステムの基本的な操作が行えます。C編：54、55ページに記載のi.LINKの接続を行い、この説明書60ページ記載のi.LINK接続設定を確認のうえ、次の操作を行ってください。

## 操作画面の表示のさせかた

本機でi.LINK対応機器を操作するには、操作画面を表示させます。表示された操作画面で▲▼◀▶ボタンと決定ボタンで操作できます。

### リモコンの機器操作パネルボタンで操作画面を表示させる場合

- 1 入力切替 押して操作したい機器の映像にする
- 2 機器操作パネル 押す

手順①で選択した機器の映像により、表示される操作画面が異なります。

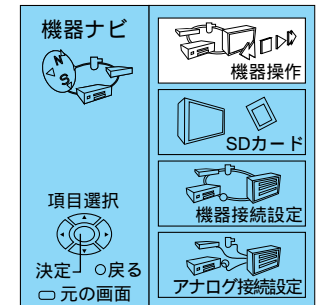
視聴中の映像	表示される操作画面	ページ
地上波放送 または BSデジタル放送	アンプ	52ページ
D-VHS * (i.LINK接続した D-VHSビデオデッキ)	D-VHSビデオデッキ	48ページ
HDR * (i.LINK接続した ハードディスク ビデオレコーダー)	HDR	48ページ
DVD * (i.LINK接続した DVDホームシアター サウンドシステム)	DVD	50ページ
i.LINK対応機器を 接続していない場合	機器操作パネルボタンを 押しても無効です。	

### お知らせ

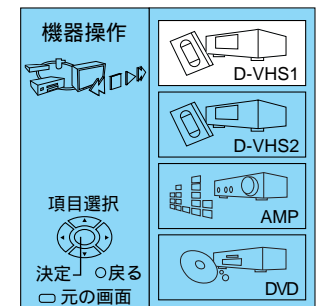
- i.LINK接続設定されていないと、i.LINK端子に接続されていても操作画面は表示されません。(C編：60ページ)
- 入力切替ボタンを押して「DVD \*」に切替える場合は、「アナログ接続設定」(C編：66ページ)が必要です。
- 「D-VHS \*」「HDR \*」「DVD \*」の\*印は、「i.LINK接続設定」で表示される番号です。(C編：60ページ)

### 「機器操作」画面から操作画面を表示させる場合

- 1 機器ナビ 押して「機器ナビ」画面にする
- 機器操作を選び、押す



- 2 操作したい機器を選び、押す



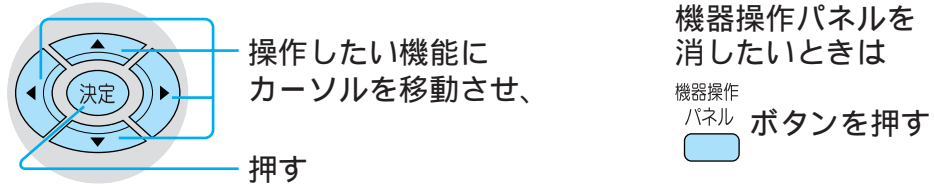
● 「D-VHS」、「HDR」は48ページ、「DVD」は50ページ、「AMP」は52ページを参照ください。



# D-VHSビデオデッキ、ハードディスクビデオレコーダー(HDR)を操作する

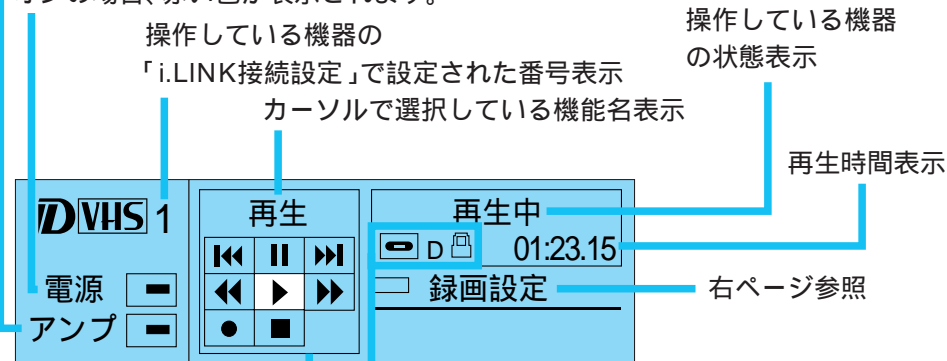
「D-VHS操作パネル」画面では、D-VHSビデオデッキの基本的な操作が行えます。  
「HDR操作パネル」画面では、ハードディスクビデオレコーダーの基本的な操作が行えます。

**まず、** 47ページの操作で操作画面を表示する。



DVDホームシアターサウンドシステムの電源の「入」/「切」を切替えます。「入」の場合、赤い色が表示されます。(P.50ページ)  
DVDホームシアターサウンドシステムがi.LINK接続設定されていない場合は表示されません。

操作している機器の電源のオン/オフを切り換えます。オンの場合、赤い色が表示されます。



1つ前の番組の頭出し	一時停止	1つ先の番組の頭出し
巻き戻し	再生	早送り
録画	停止	

.....カセット挿入済み表示  
D .....録画テープの種類表示  
D : D-VHSテープ  
S : S-VHSテープ  
表示なし : VHSテープ  
.....カセットの誤消去防止用の「つめ」が折れている表示 (録画できません。)  
「HDR操作パネル」画面では、上記の内容は表示されません。

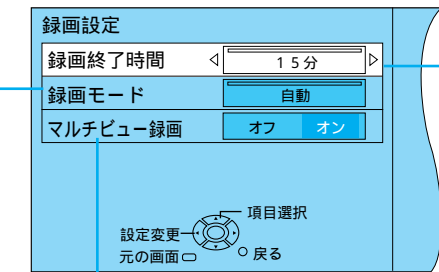
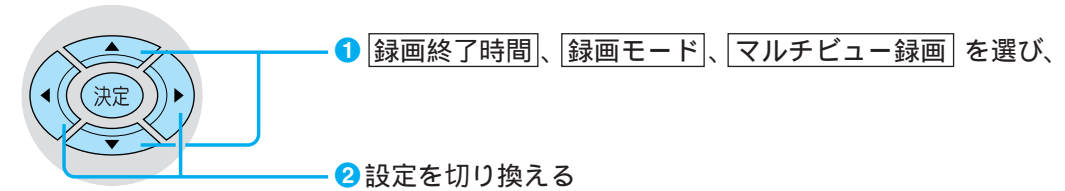


各操作パネル画面からBSデジタル放送を録画するには

- 録画したいBSデジタル放送画面にする
- 操作パネルを表示させる
  - 「機器操作」画面から操作パネルを表示させます。(P.47ページ)
- 録画する
  - (録画) を選んで、 ボタンを押すと、録画が開始されます。

## 録画設定

録画するときの録画時間などの設定を行います。



録画終了時間

指定なし

- 停止を押すか、テープ残(ハードディスク残)がなくなるまで録画します。

番組終了まで

- 現在視聴中の番組を終了まで録画します。

15分、30分、60分、90分、120分、180分

- 設定した時間だけ録画をします。

マルチビュー録画

オン

- マルチビュー放送の番組の場合に、副番組も同時に録画します。

オフ

- マルチビュー放送の番組の場合に、主番組のみ録画します。

録画モード

自動

- デジタルハイビジョン放送を録画時は「HS」で記録し、デジタル標準テレビ放送は「STD」で記録をします。ただし、デジタル標準テレビ放送の場合でも、放送局側の設定情報により「HS」で記録される場合もあります。また、デジタル記録できない場合は、録画機器に設定している録画モードでアナログ録画されます。

標準、3倍、5倍

- 各録画時間で録画します。

### お知らせ

- 録画中は「録画設定」画面を表示できません。
- 予約中の操作パネルは表示できません。
- 1台のD-VHSビデオデッキまたはハードディスクビデオレコーダーが録画中の場合、もう1台のD-VHSビデオデッキまたはハードディスクビデオレコーダーの操作画面は表示できません。
- 操作する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 操作中は、本機の機能(チャンネル一覧など)が一部使用できなくなります。
- カーソルが「電源」または「アンプ」以外のあるときは、数秒たつとパネル左側の「電源」「アンプ」部分が消えます。再度、表示させたい場合は、カーソルを左へ移動すれば、表示されます。

### お願い

- 大切な番組を録画する場合は、予約設定で録画予約をしてください。操作画面から録画を行うと、操作した画面が録画される場合があります。予約設定については、20ページをご覧ください。

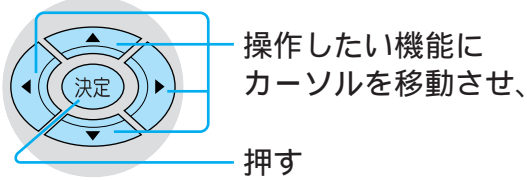
### お知らせ

- 選択した録画モードの機能がないD-VHSビデオデッキの場合は、D-VHSビデオデッキに設定されている録画モードで録画されます。
- 「録画終了時間」は録画開始から23時間59分まで設定できます。また「録画終了時間」を「指定しない」に設定した場合、録画開始から23時間59分経つと自動的に録画を停止します。

# DVD機能进行操作する

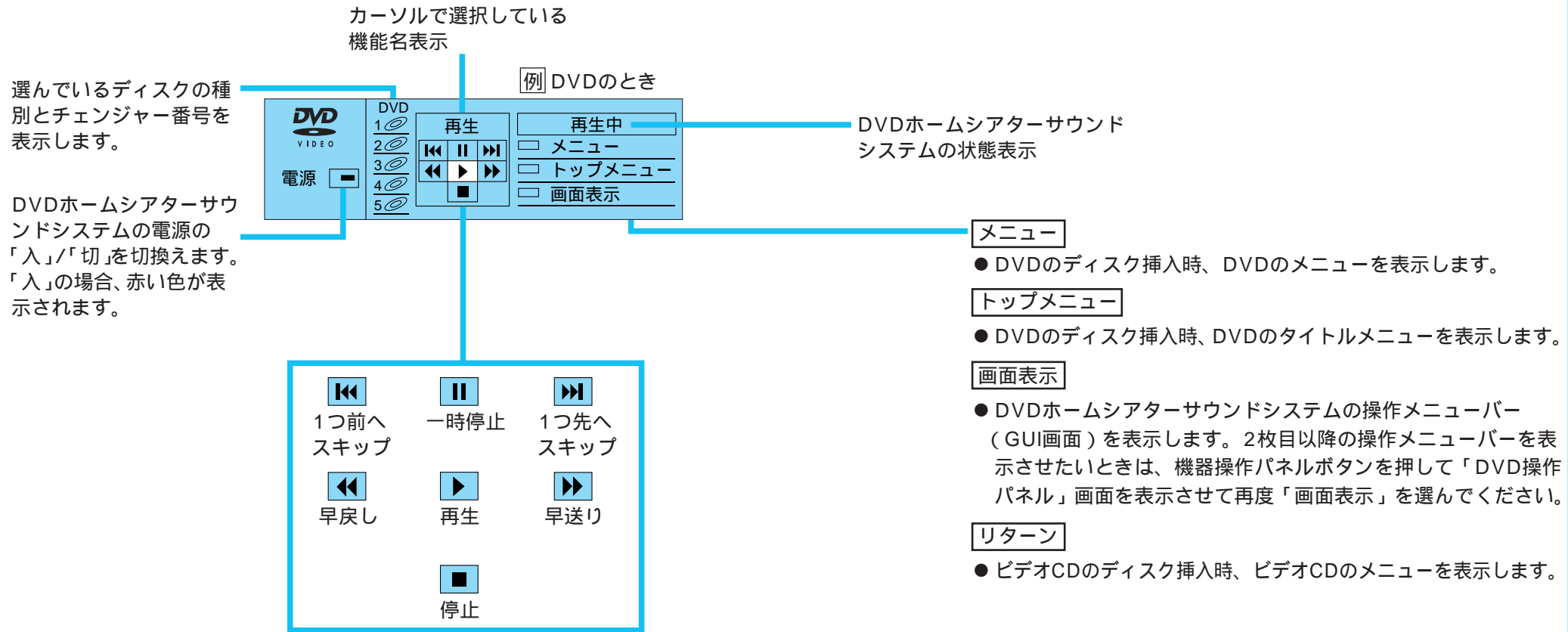
「DVD操作パネル」画面では、DVDホームシアターサウンドシステムのDVD機能の基本的な操作が行えます。

まず、47ページの操作で操作画面を表示する。



**メモ** DVDホームシアターサウンドシステムの電源が「入」のときは  
 音量 (+) 本機のリモコンで、DVDホームシアターサウンドシステムの音量調整ができます。  
 消音 (-) 消音 ボタンを押す

ただし、本機でDVDホームシアターサウンドシステムが使用可能な状態で53ページの「セレクト」画面で「TVデジタル」を選択している必要があります。また、SDメモリーカードの操作中は「SD音楽再生」以外の音が出ません。(P.62ページ)



機器操作パネルを消したいときは  
 機器操作パネル ボタンを押す

- メニュー**  
● DVDのディスク挿入時、DVDのメニューを表示します。
- トップメニュー**  
● DVDのディスク挿入時、DVDのタイトルメニューを表示します。
- 画面表示**  
● DVDホームシアターサウンドシステムの操作メニューバー（GUI画面）を表示します。2枚目以降の操作メニューバーを表示させたいときは、機器操作パネルボタンを押して「DVD操作パネル」画面を表示させて再度「画面表示」を選んでください。
- リターン**  
● ビデオCDのディスク挿入時、ビデオCDのメニューを表示します。

**お知らせ**

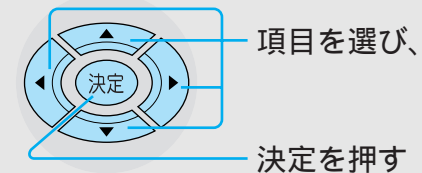
- 「メニュー」「トップメニュー」「画面表示」「リターン」を選ぶと、「DVD操作パネル」画面が消える場合がありますが、機器操作パネルボタンを押すと、再度、操作パネルを表示します。
- CDの場合は「画面表示」などの項目は表示されません。
- ビデオCDの場合は、「リターン」のみが表示されます。
- DVDホームシアターサウンドシステムの取扱説明書もよくお読みください。
- カーソルが「電源」以外の所にあるときは、数秒たつとパネル左側の「電源」部分が消えます。再度、表示させたい場合は、カーソルを左へ移動すれば、表示されます。

**DVDやビデオCDのメニューが表示されたら**

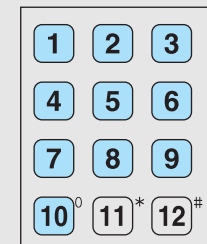
本機のリモコンで操作することができます。

(表示例)

1 全編	4 撮影日誌
2 場面	5 インタビュー
3 音声	6 出演者



または

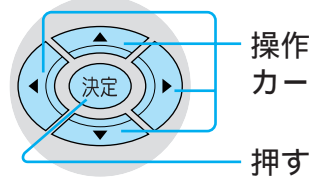


ビデオCDの場合は、数字ボタンでのみ操作できます。

# アンプ機能を操作する

「AMP操作パネル」画面では、DVDホームシアターサウンドシステムのアンプ機能の基本的な操作が行えます。

まず、47ページの操作で操作画面を表示する。



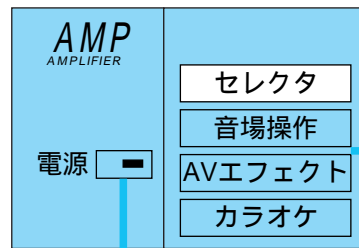
操作したい機能にカーソルを移動させ、

押す

機器操作パネルを消したいときは

機器操作パネル ボタンを押す

「AMP操作パネル」画面



DVDホームシアターサウンドシステムの電源の「入」/「切」を切換えます。「入」の場合、赤い色が表示されます。

## セレクト

● DVDホームシアターサウンドシステムに接続している機器の入力選択画面を表示します。(P.53)

## 音場操作

● DVDホームシアターサウンドシステムの音場操作の選択画面を表示します。(P.54)

## AVエフェクト

● DVDホームシアターサウンドシステムのエフェクト選択画面を表示します。(P.56)

## カラオケ

● DVDホームシアターサウンドシステムのカラオケモードの選択画面を表示します。(P.58)



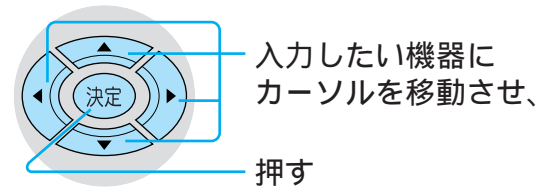
メモ DVDホームシアターサウンドシステムの電源が「入」のときは

- 音量 **+** 本機のリモコンで、DVDホームシアターサウンドシステムの音量調整ができます。
- 消音 **0**

(ただし、本機でDVDホームシアターサウンドシステムが使用可能な状態でこのページの「セレクト」画面で「TVデジタル」を選択している必要があります。また、SDメモリーカードの操作中は「SD音楽再生」以外の音が出ません。(P.62)

## セレクト画面 (入力機器の選択)

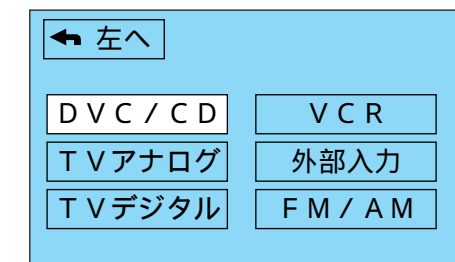
アンプ操作パネルから「セレクト」を選び決定すると、下図のような「セレクト」画面を表示します。DVDホームシアターサウンドシステムの入力機器を選択することができます。



入力したい機器にカーソルを移動させ、

押す

### 「セレクト」画面



例 DVD / CDを選ぶ

- ビデオデッキのとき ..... **VCR**
  - カセットデッキなど ..... **外部入力**
  - アナログテレビのとき ..... **TVアナログ**
  - 本機の時 ..... **TVデジタル**
  - FM/AMラジオ ..... **FM/AM**
- FM/AM** はアンプの状態表示のみ。  
(カーソルを移動させることはできません。)

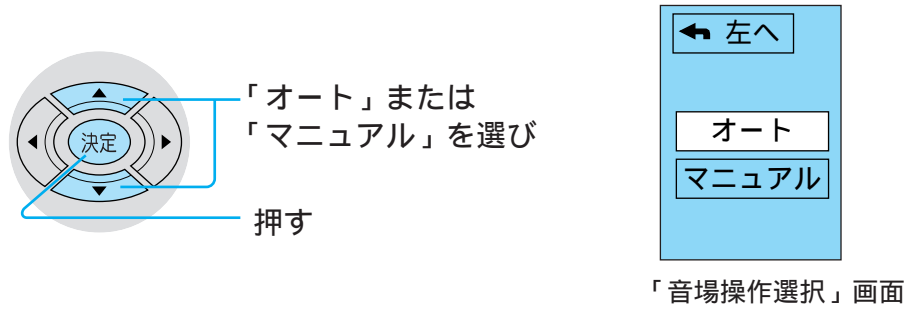
### お知らせ

- DVDホームシアターサウンドシステムの電源が「切」のときは、右側の項目は選べません。
- DVDホームシアターサウンドシステムの取扱説明書もよくお読みください。

# アンプを操作する (つづき)

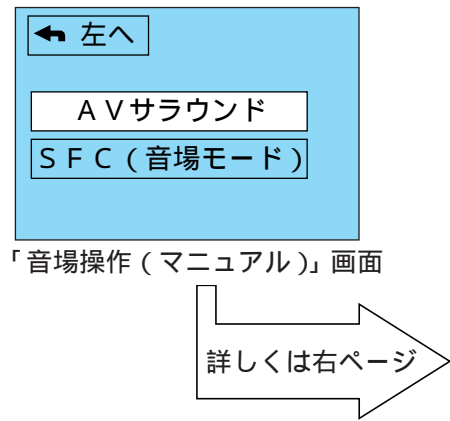
## 音場操作

AMP操作パネル(52ページ)から「音場操作」を選び決定すると、下図のような「音場操作選択パネル」が表示します。

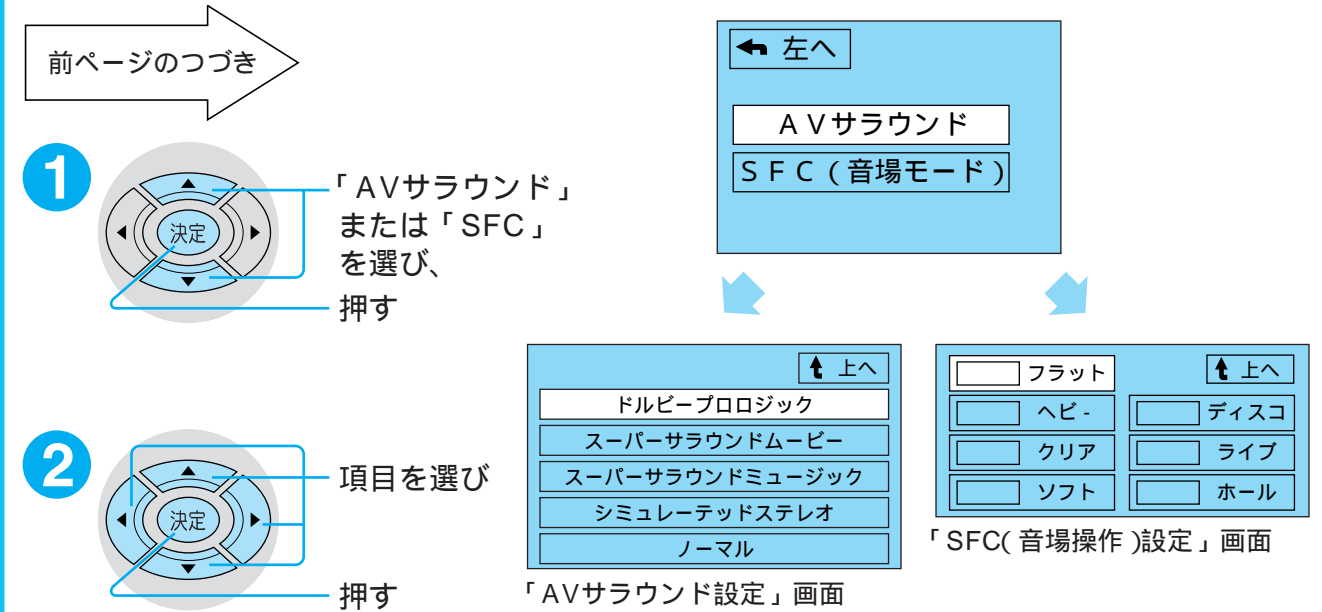


**オート**.....本機でBSデジタル放送を楽しむときに、各番組のジャンル情報に合わせて、自動的に聞きやすい音声に切り替わります。

**マニュアル**.....マニュアルを選んで決定すると、下図の「音場操作(マニュアル)」画面が表示され、お好みのAVサラウンドやSFC(音場モード)の設定ができます。



## 音場操作(マニュアル)



### AVサラウンドの効果

- ドルビープロロジック**.....ドルビーサラウンドで記録されたDVD、ビデオテープ、CDなどのとき
- スーパーサラウンドムービー**...普通ステレオ音声の映画のとき
- スーパーサラウンドミュージック**...ステレオ音声の音楽のとき
- シミュレーテッドステレオ**...モノラル音声のとき
- ノーマル**.....サラウンド効果を使わない通常の音声に

### SFC(サウンドフィールドコントロール)の効果

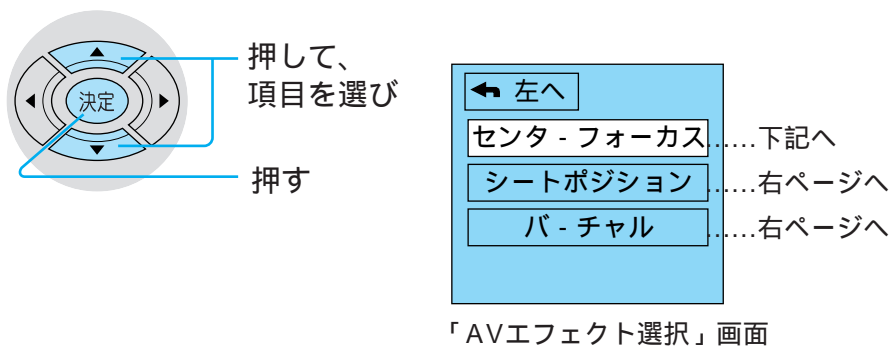
- フラット**...SFC効果を使わない通常の音声に
- ヘビ-**.....ロックなど。パンチを効かせます。
- クリア**.....ジャズなど。高音部を鮮明にします。
- ソフト**.....BGMなど。ソフトな音声にします。
- ディスコ**...ディスコのような長い残響音があります。
- ライブ**.....ボーカルにつやを出します。
- ホール**.....大ホールのような音の広がりがあります。

### お知らせ

- 「音場モード」を「オート」にしても、送られてくるBSデジタル放送の情報によっては、自動的に切り換わらない場合があります。

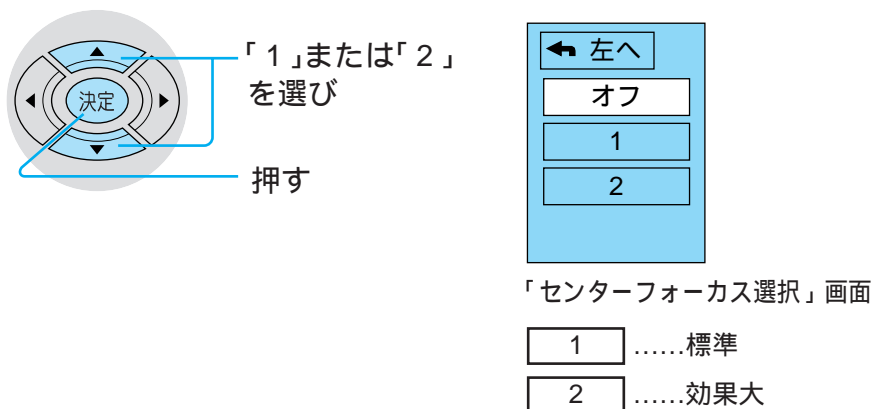
## AVエフェクト

AMP操作パネル(52ページ)から「AVエフェクト」を選び決定すると下図のような「AVエフェクト選択」画面が表示します。



## センターフォーカス

センタースピーカーの音が、テレビ画面の位置から出ているように聞こえます。

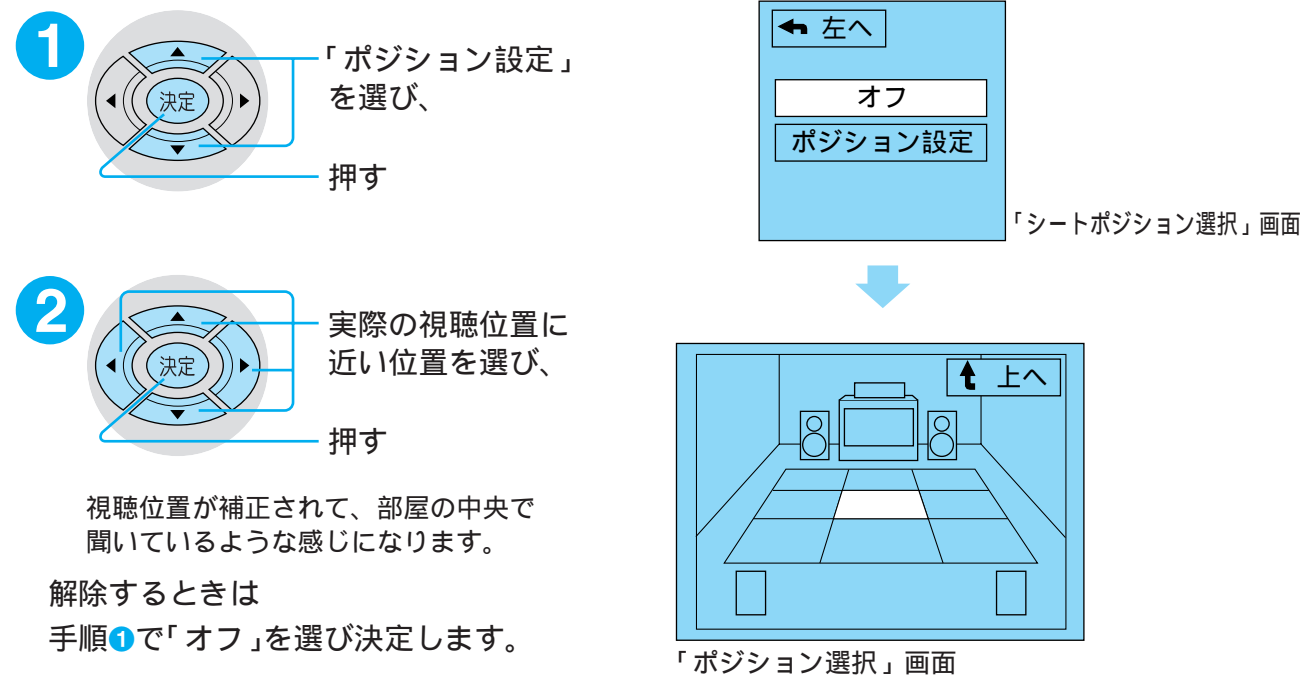


解除するときは  
で「オフ」を選び決定する



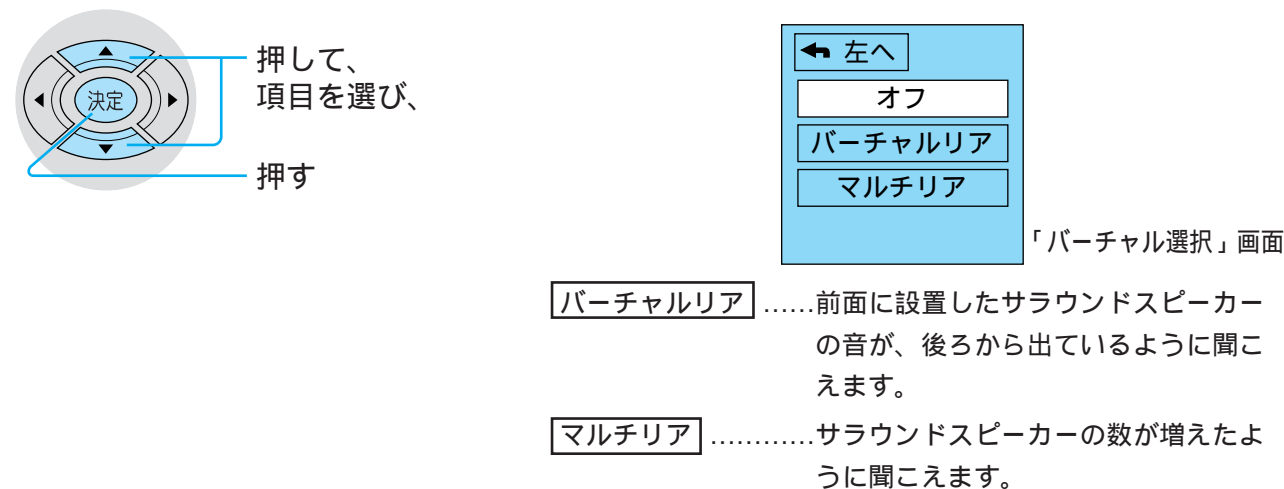
## シートポジション

室内の配置などによって理想的な位置(中央)で視聴できない場合に調整します。



## バーチャル

設置場所の都合でサラウンドスピーカーをフロントスピーカーの横に置いている場合(バーチャルリア)や、いくつものサラウンドスピーカーがあるかのような効果を作りたい場合(マルチリア)に設定します。



解除するときは  
で「オフ」を選び決定する

### お知らせ

●「AVエフェクト」の設定は、2チャンネルの音声の場合、無効になります。

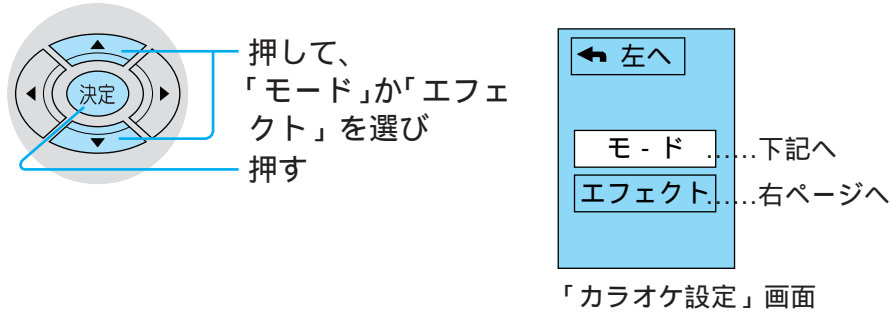
### お知らせ

●「バーチャル」の設定を「バーチャルリア」にしている場合は、「シートポジション」の設定できる位置が3箇所になります。また、DVDホームシアターサウンドシステム側で「3Dエンハンスサラウンド」機能を設定している場合にも3箇所になります。

# アンプを操作する (つづき)

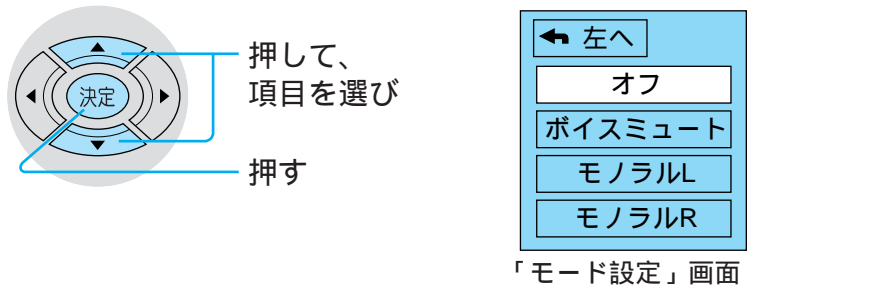
## カラオケ

AMP操作パネル( 52ページ)から「カラオケ」を選び決定すると下図のような「カラオケ設定パネル」が表示されます。



## モード

ビデオCDやCDの再生中にボーカルの音声を「入」/「切」できます。

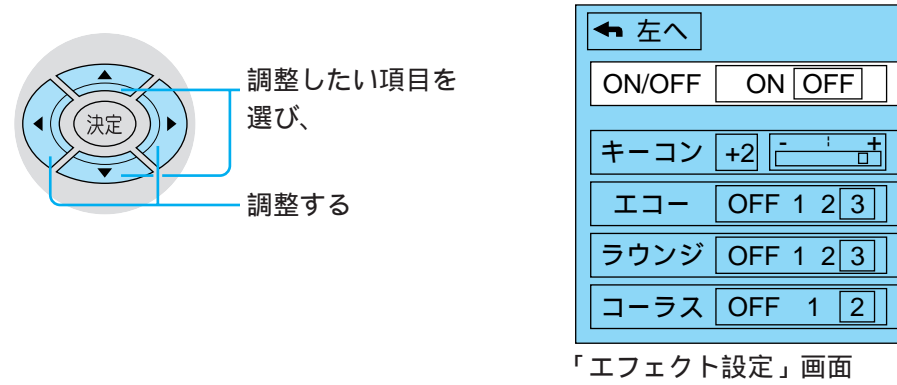


- オフ** .....通常の音声
- ボイスミュート** ...普通の音楽CDなどのとき  
ディスクに収録されているボーカルの音量を小さくします。(完全には消えませんが)
- モノラルL** ) .....音声多重ディスクのとき  
**モノラルR** ) .....左チャンネル(L)または右チャンネル(R)の音声だけになります。ボーカルが消える方を選んでください。



## エフェクト

カラオケを楽しんでいるときに、音に次の効果を加えることができます。



- ON / OFF** ...エフェクト(効果)を「入」/「切」します。
- キーコン** .....キー(音の高さ)を調整します。
- エコー** .....エコーをかけます。
- ラウンジ** .....エコーをかけたマイクの音をセンターとサラウンドのスピーカーから出すことによってラウンジで楽しんでいるような雰囲気を作ります。
- コーラス** .....コーラスをしているような雰囲気を作ります。

### お知らせ

- ディスクによっては、選べないこともあります。
- ボイスミュートはボーカルの音声を完全に消すものではありません。また、モノラル録音されたディスクでは使用できません。

### お知らせ

- 複数のエフェクト(効果)を同時に使うことができます。ただし、エコーとラウンジの効果を同時に使うことはできません。
- 「ON / OFF」の設定が「OFF」のとき、「キーコン」「エコー」「ラウンジ」「コーラス」の設定を変更することはできません。

# i.LINK対応機器の確認、設定

本機でi.LINK対応機器の操作や予約録画を行うには、「i.LINK接続設定」で設定されている必要があります。本機で設定できるi.LINK対応機器はD-VHSビデオデッキ、ハードディスクビデオレコーダー合わせて2台とDVDホームシアターサウンドシステム1台です。



**1** 機器ナビ 押し、

機器接続設定 を選び 押し

機器ナビ

- 機器操作
- SDカード
- 項目選択
- 機器接続設定
- アナログ接続設定

決定 戻る 元の画面

**2** i.LINK接続設定 を選び 押し

機器接続設定

- i.LINK接続設定
- Iシステム設定

項目選択

決定 戻る 元の画面

**3** 接続しているi.LINK機器を確認する

機器名	メーカー名	機種名	接続状態	使用
D-VHS1	.....	*****	オン	する
D-VHS2	.....	*****	オン	する

**機器名**  
i.LINK接続されている機器の名称を表示  
D-VHSビデオデッキを接続している場合はD-VHS + 番号(接続した順番)が表示されます。  
ハードディスクビデオレコーダーを接続している場合はHDR + 番号(接続した順番)が表示されます。  
DVDホームシアターサウンドシステムを接続している場合はDVDサウンドシステム + 番号(接続した順番)が表示されます。  
「機器操作」画面などでは、「AMP+番号」と「DVD+番号」で表示されます。

**メーカー名**  
i.LINK接続されている機器のメーカー名を表示(本機で認識できない場合は「不明」と表示されます)。

**機種名**  
i.LINK接続されている機器の機種名を表示(本機で認識できない場合は「不明」と表示されます)。

**接続状態**  
「オン」..... 電源オンの状態で接続されている  
「オフ」..... i.LINKで制御できる電源オフの状態で接続されている  
「未接続」... i.LINKで制御できない電源オフの状態で接続されている  
または、一度接続されたが現在は接続されていない状態

**予約**..... 予約録画の待機状態で接続されている  
「不明」..... 制御できない機器、または「使用」の項目が「しない」に設定されている機器

**使用**  
「する」..... 本機で制御する設定  
「しない」... 本機で制御しない設定  
「不可」..... 本機で制御できない機器

確認のみで終了するときは  
元の画面 ボタンを押し

**4** 使用するi.LINK対応機器を設定または変更する場合

設定または変更したい機器を選び 押し

項目を選び 押し

i.LINK接続設定変更

項目選択

を使用する、または削除するに設定変更できます。

決定 戻る 元の画面

使用する 削除する

**使用する**  
本機で使用する設定に変更します。「使用しない」に設定されている場合にのみ表示されます。すでに合わせて2台のD-VHSビデオデッキまたはハードディスクビデオレコーダーや1台のDVDホームシアターサウンドシステムが設定されている場合はさらに他の機器を「使用する」に設定変更することはできません。別の「使用する」に設定されている機器を「使用しない」に設定すると「使用する」に設定できます。

**使用しない**  
本機で使用しない設定に変更します。「使用する」に設定されている場合にのみ表示されます。

**削除する**  
この機器を「i.LINK接続設定」画面から削除できます。接続状態が「未接続」の場合にのみ表示されます。

戻る

- ボタンを押すと設定せずに「i.LINK接続一覧」画面に戻せます。

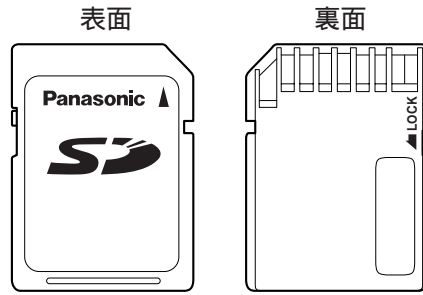
確認のみで終了するときは  
元の画面 ボタンを押し

- 「i.LINK接続設定」画面が消えます。

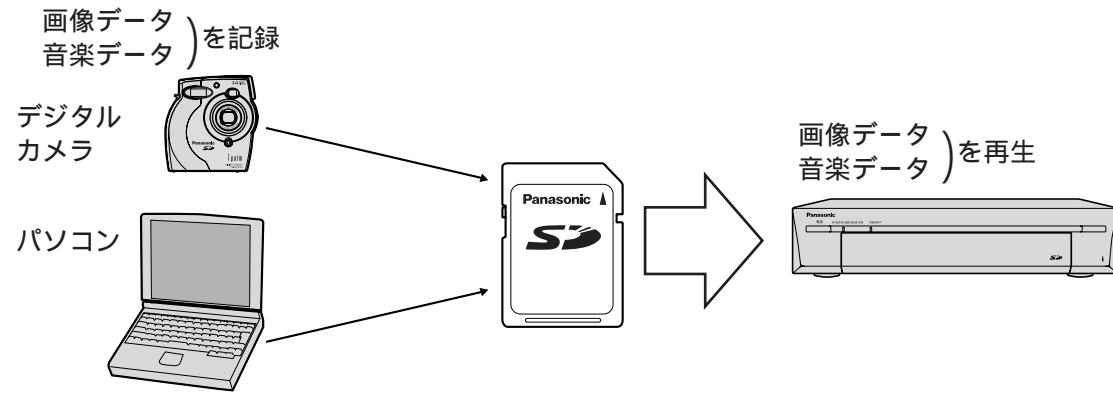


# SDメモリーカードについて

SDメモリーカードは、「Secure Digital」の頭文字をとった名前で作著作権保護機能を内蔵したメモリーカードです。24mm×32mm×2.1mmの切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーで、MD（ミニディスク）やCD（コンパクトディスク）、カセットテープに替わる次世代の記録媒体です。



本機では、デジタルカメラやパソコンなどで用意した画像データや、音楽データを再生することができます。（本機ではテレビの映像や音声を記録することはできません。）



本機で再生できる画像データ、音楽データについて

再生できる画像データ

- ・ DCF規格の画像データ
  - ・ SDメモリーカード対応の機器間データ転送用フォルダ「IMEXPORT」のExif 2.1以上の画像データ
- ただし、ファイル名が日本語の場合は、表示できません。

再生できる音楽データ

- ・ AAC方式の音楽データ
- ただし、サンプリング周波数がハーフレート（24kHz、22.05kHz、16kHz）のデータは再生できません。

SDメモリーカードの使用上のお願い

SDメモリーカード使用中（「SDカード」画面での操作中）は電源を切ったり、SDメモリーカードを抜かないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。

DCF（Design rule for Camera File system）

デジタルカメラの統一フォーマットとしてJEITA（電子情報技術産業協会）によって制定された画像ファイルフォーマットです。DCF対応のデジタル機器間で画像ファイルを相互に利用することが簡単にできます。

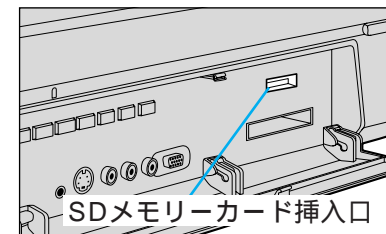
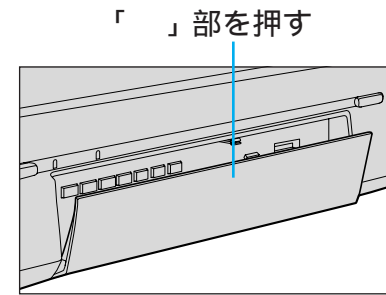
AAC（Advanced Audio Coding）

音声符号化の規格の一つです。

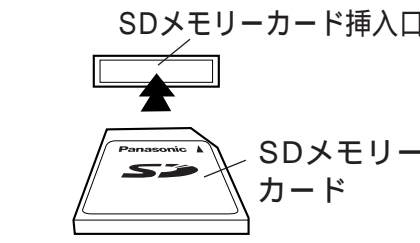
CD（コンパクトディスク）並みの音質の音楽データを約1/12にまで圧縮できます。

# SDメモリーカードの入れかた

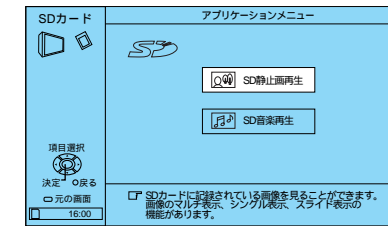
1 本機前面の扉を開ける



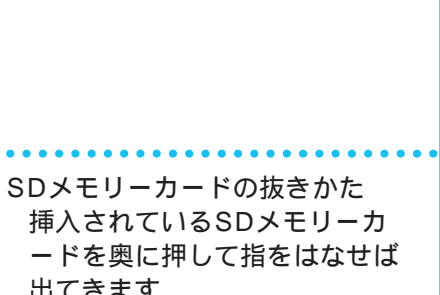
2 SDメモリーカードを挿入する



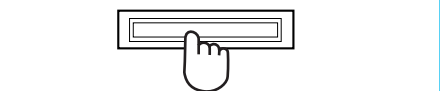
- カードの表面を上にして、奥まで押し込んでください。
- 電源を入れたままSDメモリーカードを挿入すると「SDカード」画面が表示されます。ただし、予約実行中の場合は表示されません。



3 本機の前面扉を閉める



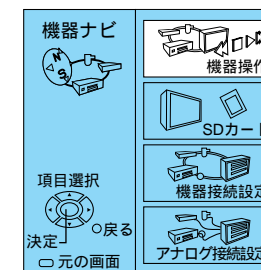
SDメモリーカードの抜きかた  
挿入されているSDメモリーカードを奥に押し指をはなせば出てきます



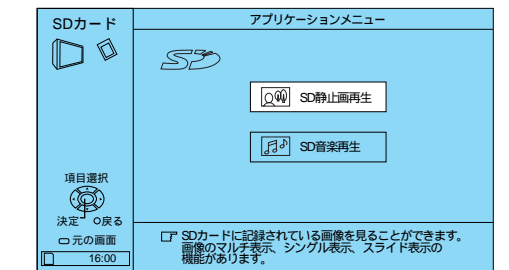
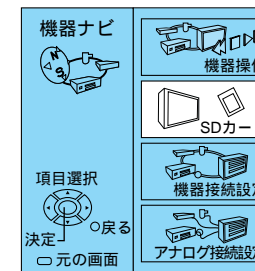
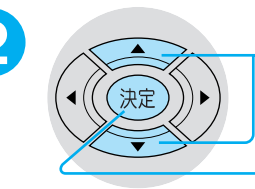
必ず「SDカード」画面を消してから抜いてください。読み込み中に抜くとデータが破壊されることがあります。

## 「機器ナビ」画面から「SDカード」画面を表示させる

1 機器ナビ ボタンを押す

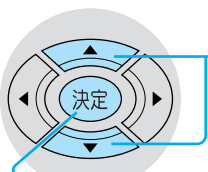


2 押して、「SDカード」を選び、決定する

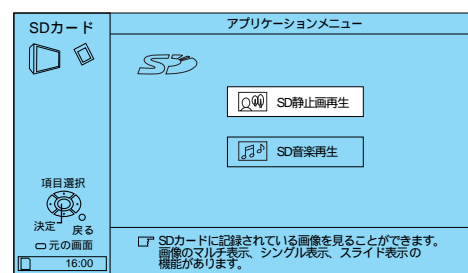




まず、●63ページの操作で「SDカード」画面にする。



押して、「SD-静止画再生」を選び、押す



「SDカード」画面



「SD静止画再生 (マルチ表示)」画面

**画像を見るには、3つの方法があります**

「SD静止画再生」画面を表示させた状態で、操作します。

**マルチ表示**

画面に最大9個の縮小画像を表示させて見ることができます。



**シングル表示**

1つの画像ずつ、画面に大きく表示させて見ることができます。



**スライド表示**

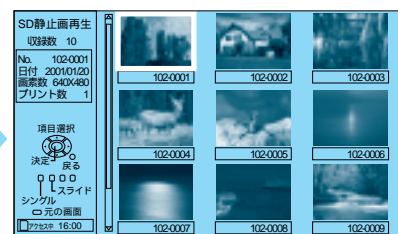
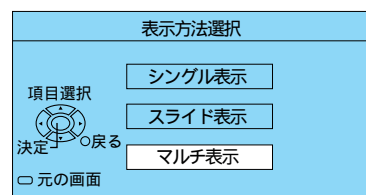
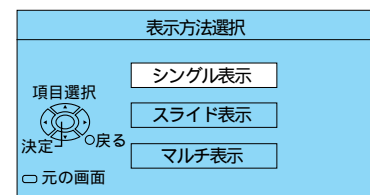
連続して画像を表示させて見ることができます。



**「マルチ表示」「シングル表示」「スライド表示」は、「表示方法選択」画面からも切換えできます。**

1 「SD静止画再生」画面を表示中に「決定」ボタンを押す

2 ボタンで項目を選び、「決定」ボタンを押す

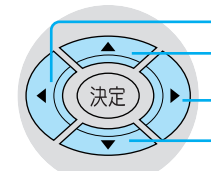


**お知らせ**

- 緑、青、赤ボタンは、「マルチ表示」画面、「シングル表示」画面、「スライド表示」画面で使用できます。「番組表」画面など別の画面では、ボタン機能が変わります。

**画像を見る (マルチ表示)**

SDメモリーカードに入っている画像データを一度に最大9個の縮小画像で表示させることができます。また各画像の日付や画素数などの確認も行うことができます。



カーソルを移動させて、画像を確認する

**収録数**

SDメモリーカードに記録されている画像の総枚数表示



黄色のマークを表示します。エラー表示  
10枚以上の画像があるとき、画像データが読み込めないなど小画像が表示できない場合に表示されます。  
ボタンで表示送りをして確認してください。

**アクセス中表示**

SDメモリーカードの読み込み中は「 アクセス中」が表示されます。このときにSDメモリーカードは抜かないでください。データが破壊される場合があります。

**画像情報 (カーソル位置の画像)**

- No.....画像番号 (ファイルネーム)
- 日付 ..... 画像がSDメモリーカードに書き込まれた日付
- 画素数 ..... 原画の画素数 (横×縦)
- プリント枚数 ...「ラボ・プリントサービス」などにプリントしてもらう枚数表示。本機では枚数の変更はできません。すでに設定されている枚数を表示します。

画像データが読み込めないなど主画像が表示できない場合は、エラー表示されます。



**お知らせ**

- ボタンで SD静止画再生 画面を消すことができます。

# 画像を見る（シングル表示）

SDメモリーカードに入っている画像を1つずつ大きく表示させて見ることができます。横に向いた画像や上下反転した画像を回転させたり、拡大、縮小させることができます。

まず、63、64ページの操作で「シングル表示」画面にする。

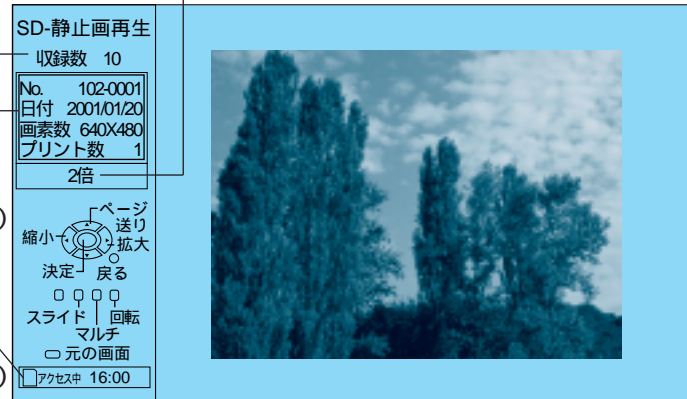
押し、画像を切替える

SDメモリーカードに記録されている画像の総枚数表示

表示中の画像の倍率表示

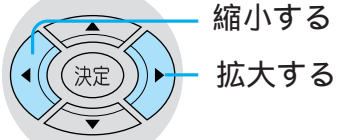
画像情報  
(現在表示されている画像)  
(65ページ)

アクセス中表示  
(65ページ)



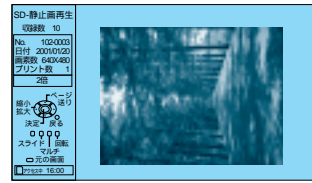
「SD静止画再生（シングル表示）」画面

画像を拡大、縮小させる



●「2倍」、「原寸」、「1/2倍」の切替えができます。

画像を回転させる



●黄色ボタンを押すごとに、時計回りに90度ずつ回転します。



### お知らせ

元の画面 ボタンで「SD静止画再生」画面を消すことができます。

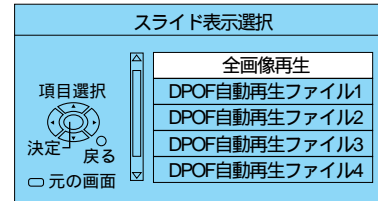
# 画像を見る（スライド表示）

SDメモリーカードに入っている画像を連続して見ることができます。

まず、63、64ページの操作で「スライド表示」画面にする。

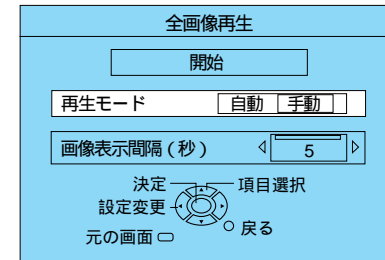
1 SDメモリーカードに「DPOF自動再生ファイル\*」が入っていない場合は、下記の画面は表示されません。手順2を行ってください。

押し、スライド表示方法を選んで  
押し



- 「全画像再生」を選ぶとすべての画像を「マルチ表示」画面の順番に表示されます。
- 「DPOF自動再生ファイル」が5個以上あるとき、黄色のマークを表示します。ボタンで表示送りをしてください。

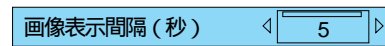
2 押し、「再生モード」を選び、切替える



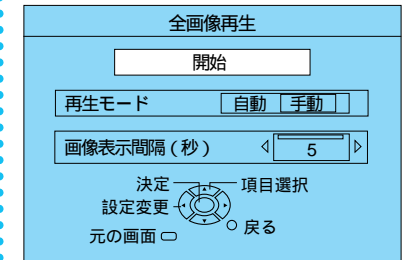
手動 ...リモコンのボタンを押すごとに画像が切替わる設定になります。

自動 ...設定した時間間隔で自動的に画像が切替わります。画像表示間隔を下記の手順で変更することができます。

押し、「画像表示間隔」を選び、秒数を切替える



3 押し、「開始」を選び、押し



スライド表示が始まります

- 「再生モード」を「手動」に設定した場合は、ボタンで画像を切替えてください。

### スライド表示を止めるには

- 決定 ボタンを押して、「表示方法選択」画面を表示させます。(64ページ)  
この場合、「スライド表示」を選ぶか、元の画面 ボタンで、スライド表示の再開ができます。

\* DPOF自動再生ファイルとは

- スライド表示のために画像を表示させる順番を記述したファイルです。本機では、このファイルを作成することはできません。

### お知らせ

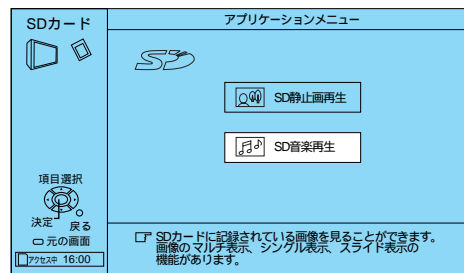
- 横に向いた画像は、「シングル」画面で、画像を回転させると、正常に表示させることができます。また、画像の大きさは「シングル」画面で拡大、縮小しておく、その設定でスライド表示されます。
- 元の画面 ボタンで「SD静止画再生」画面を消すことができます。

# SDメモリーカードの音楽を聞く

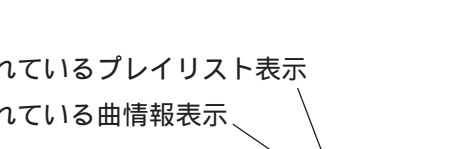
SDメモリーカードに入っている音楽を再生することができます。

まず、63ページの操作で「SDカード」画面にする。

**1** 押して、「SD音楽再生」を選び、押す



**2** 押して、操作したい機能にカーソルを合わせ、押す



選択されているプレイリスト表示  
 選択されている曲情報表示  
 状態表示

カーソルで選択している機能名表示  
 操作ボタン(下記参照)  
 再生中表示  
 アクセス中表示(65ページ)

再生曲表示 曲番号 曲タイトル  
 曲選択(69ページ)  
 「SD音楽再生」画面

プレイリスト名	デフォルトプレイリスト[DP]	
曲No.	004	
曲タイトル		
アーティスト名		
経過時間	00:20:15	
再生	再生中	リピート: OFF
曲選択		
曲No.	曲タイトル	
001		
002		
003		
004		
005		
006		
007		

### 操作ボタンについて

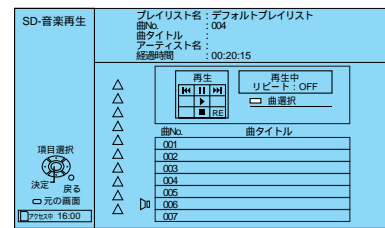
1つ前の曲へ	一時停止	停止	次の曲へ	再生	リピート
--------	------	----	------	----	------

リピートは押すごとに下記のように切替わります。  
 リピートOFF → 1曲リピート  
 ↓ 全曲リピート ↓



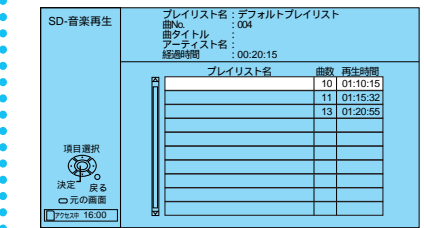
## 聞きたい曲を選んで再生する

**1** 押して、「曲選択」を選び、押す

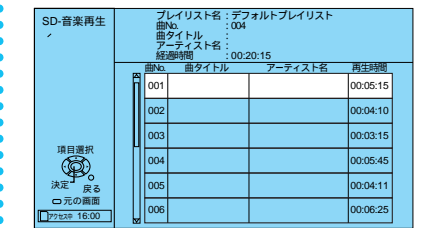


**2** SDメモリーカードに「プレイリストファイル」が入っていない場合は、下記の画面は表示されません。手順③を行ってください。

押して、プレイリストファイルを選び、押す



**3** 押して、聞きたい曲を選び、押す



再生が始まり、手順①の画面が表示されます。

プレイリストファイルとは  
 ●再生する曲と順番を記述したファイルです。本機では、このファイルを作成することはできません。

### お知らせ

- 戻るボタンで1つ前の画面に戻すことができます。また、元の画面ボタンで「SD音楽再生」画面を消すことができます。
- 画面上に表示しきれない曲やファイルがあるとき、黄色のマークを表示します。  
 黄色のマークボタンで表示送りをして確認してください。
- 「SD音楽再生」のときは、静止画での画面焼き付きを防ぐため、5分後静止画を消した暗い画面になります。(文字案内を表示) リモコンまたはチューナー本体の何れかの操作ボタンを押すと再び静止画を表示します。

